

## I-2 日本人の国内旅行

## I 2017年の概況

観光は増加、帰省・知人訪問、出張・業務は減少

## (1) 国内旅行者の主要動向

観光庁の「旅行・観光消費動向調査」によると、2017年の宿泊をとまなう国内延べ旅行者数は3億2,333万人回、前年比0.7%減となった。(表I-2-1)。

目的別に見ると、観光・レクリエーション(以下、観光)の旅行者数は前年比1.1%増であった(図I-2-1)。一方、帰省・知人訪問等及び出張・業務の旅行者数は減少した(表I-2-1)。宿泊旅行市場の5割以上のシェアを占める国内宿泊観光旅行では、延べ旅行者数は1億7,862万人回(前年1億7,667万人回)、国民1人当たりの旅行平均回数は1.41回/人(同1.39回/人)、国民1人当たりの平均宿泊数は2.30泊/人(同2.28泊/人)、旅行1回当たりの平均泊数は1.63泊/人回(同1.62泊/人回)となり、旅行回数、1人当たりの平均宿泊数、1回当たりの平均泊数のいずれも、前年を上回った。なお、国内の国内宿泊観光人口は7,038万人(人口の55.8%)であった。

一方、日帰り旅行については、前年に続いて増加傾向にあり、国内延べ日帰り旅行者数は前年比2.8%増の3億2,418万人回であった(表I-2-1)。

## (2) 主な要因

国内宿泊観光・レクリエーション旅行者が増加した主な要因としては、2017年の日本経済は緩やかな回復基調が続いていること(内閣府「日本経済2017-2018」)や、ゴールデンウィークの日並びがよかったこと、3連休が昨年より1回多かったことなどが挙げられる。地域側としては、「レゴランド」オープン、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン内「ミニオン・パーク」オープン、JR東日本・JR西日本でクルーズトレイン運行開始などの動きがあった。

2018年の見通しについては、1~3月の国内宿泊観光旅行における延べ旅行者数は、前年同期比4.7%減とやや減少傾向にある(観光庁「旅行・観光消費動向調査」速報)。これは、気温の上昇によってゲレンデを一部閉鎖したスキー場があったことなどが要因と考えられる。

また、4月以降の動向については、激甚災害に指定された「平成三十年五月二十日から七月十日までの間の豪雨及び暴風雨による災害」の影響なども懸念される。

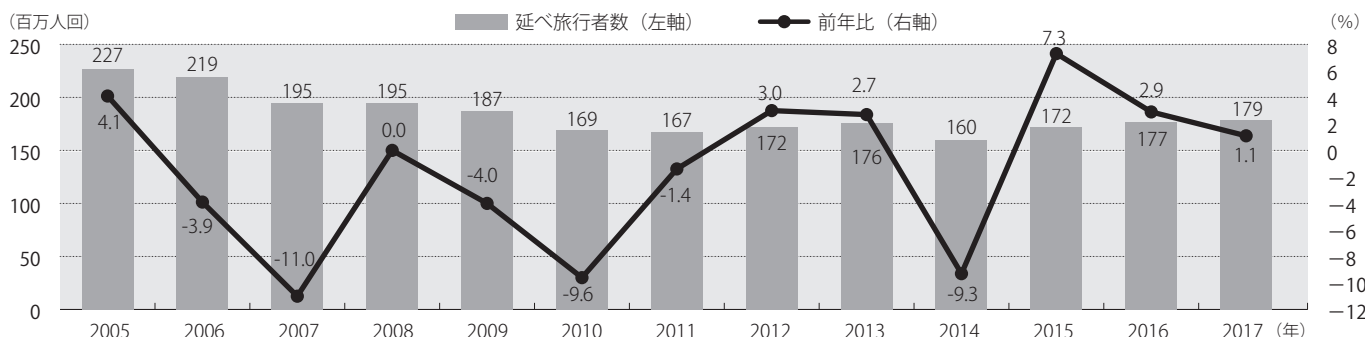
表I-2-1 日本人の国内旅行における延べ旅行者数の推移

(単位:千人回)

	宿泊旅行				観光・レクリエーション				日帰り旅行							
	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2013年	320,416	1.5	176,421	2.7	92,761	1.3	51,233	△1.8	310,534	4.5	206,272	5.3	48,257	4.2	56,006	1.9
2014年	297,343	△7.2	160,026	△9.3	86,385	△6.9	50,932	△0.6	297,878	△4.1	188,629	△8.6	47,692	△1.2	61,557	9.9
2015年	312,985	5.3	171,689	7.3	87,258	1.0	54,037	6.1	291,730	△2.1	193,702	2.7	42,823	△10.2	55,205	△10.3
2016年	325,658	4.0	176,670	2.9	93,222	6.8	55,766	3.2	315,422	8.1	208,799	7.8	51,131	19.4	55,491	0.5
2017年	323,328	△0.7	178,615	1.1	90,425	△3.0	54,288	△2.7	324,182	2.8	207,575	△0.6	52,774	3.2	63,833	15.0

資料:観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成  
(注1)各年の値は年間確報による。それぞれの調査結果は観光庁ホームページより(2018年7月5日時点)。

図I-2-1 日本人の国内宿泊観光・レクリエーションにおける延べ旅行者数の推移および伸び率



(注)延べ旅行者数の値は、2005~2009年は国民1人当たりの旅行平均回数(回/人)に7月1日時点の推計人口(人)を乗じた値。資料:観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成  
2010~2017年は観光庁確定値。

(3) 宿泊旅行者数の内訳

●性・年代別(表I-2-2、図I-2-2)

2017年の国内宿泊旅行全体を性・年代別に見ると、男性

は10代及び50代以上、女性は10代・40代・70代で前年と比べて増加となった。目的別に見ると、増加したのは男性の観光のみであり、女性はいずれの目的においても減少した。

表I-2-2 性・年代別日本人国内宿泊旅行者数(2017年)

男性		年代								全体	
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代		80代以上
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	7,661	8,498	9,229	9,269	13,385	11,153	13,922	10,358	3,377	86,852
	前年比(%)	△0.7	8.3	1.7	△4.7	13.7	△3.5	3.1	3.3	3.4	2.8
	旅行平均回数(回/人)	0.12	1.63	1.57	1.44	1.76	1.17	1.76	1.20	0.51	1.41
帰省・知人訪問等	延べ旅行者数(千人)	6,413	2,863	5,404	7,509	4,340	4,946	5,207	2,738	679	40,099
	前年比(%)	△13.5	△9.6	△0.8	17.9	△27.7	△11.1	4.4	△2.7	△7.1	△5.6
	旅行平均回数(回/人)	0.10	0.55	0.92	1.17	0.57	0.52	0.66	0.32	0.10	0.65
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	-	254	3,739	11,382	13,049	12,729	4,978	965	240	47,336
	前年比(%)	-	△15.6	△14.4	△8.4	△15.1	37.4	1.0	△15.4	79.1	△1.3
	旅行平均回数(回/人)	-	0.05	0.64	1.77	1.71	1.33	0.63	0.11	0.04	0.77
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	14,075	11,615	18,372	28,160	30,774	28,827	24,108	14,061	4,296	174,286
	前年比(%)	△7.1	2.6	△2.7	△1.3	△7.1	9.3	3.0	0.6	4.0	△0.4
	旅行平均回数(回/人)	0.23	2.23	3.14	4.39	4.04	3.02	3.06	1.63	0.65	2.83

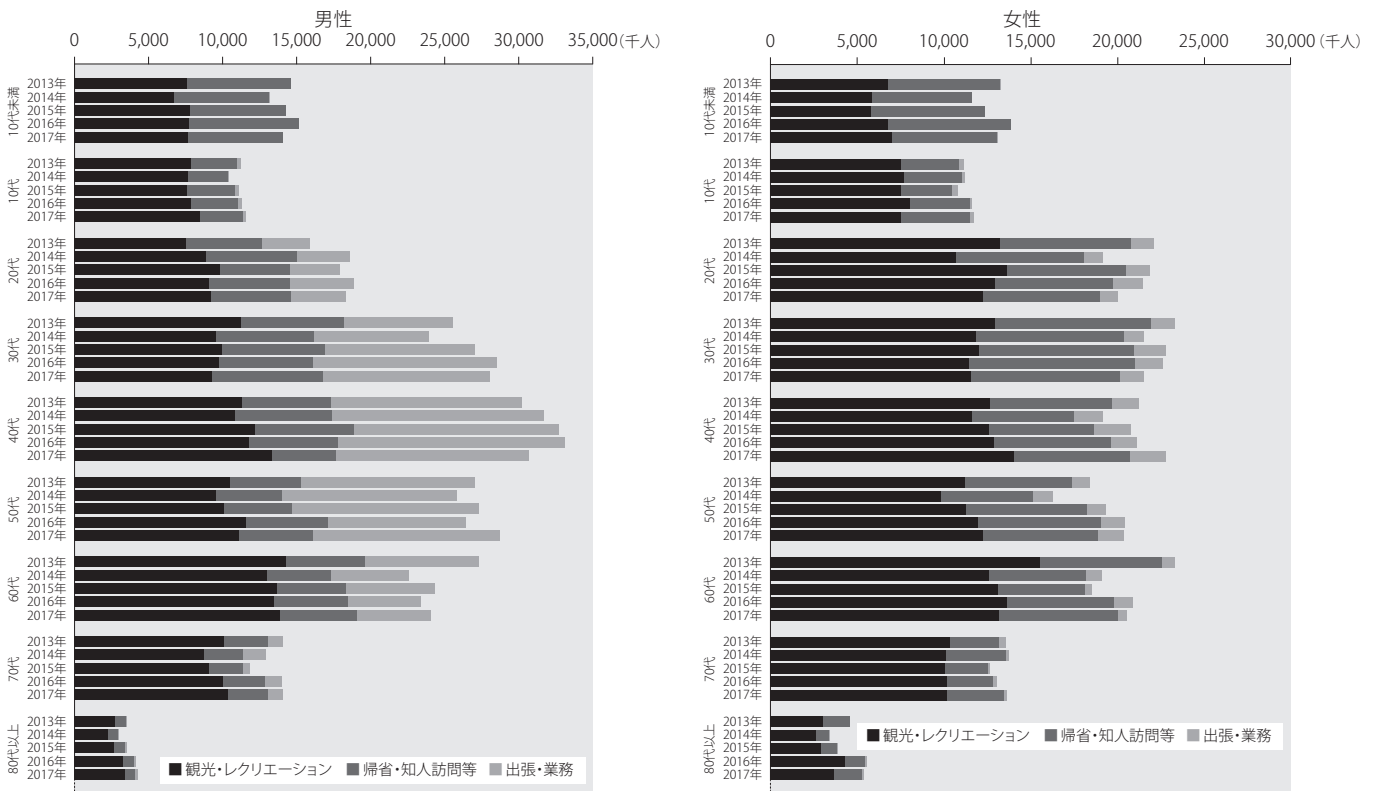
女性		年代								全体	
		10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代		80代以上
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	7,012	7,559	12,255	11,595	14,015	12,255	13,187	10,216	3,668	91,763
	前年比(%)	3.8	△6.3	△5.2	1.5	8.6	2.3	△3.5	0.2	△14.3	△0.5
	旅行平均回数(回/人)	0.11	1.52	2.20	1.90	1.90	1.31	1.68	1.13	0.47	1.41
帰省・知人訪問等	延べ旅行者数(千人)	6,071	3,930	6,694	8,552	6,722	6,613	6,828	3,255	1,661	50,327
	前年比(%)	△14.8	14.5	△1.9	△10.8	0.3	△6.5	11.2	24.1	37.2	△0.8
	旅行平均回数(回/人)	0.09	0.79	1.20	1.40	0.91	0.71	0.87	0.36	0.21	0.77
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	21	251	1,072	1,331	2,038	1,469	547	144	80	6,952
	前年比(%)	-	102.4	△38.2	△18.9	31.4	5.9	△48.5	△41.9	3.9	△11.2
	旅行平均回数(回/人)	0.00	0.05	0.19	0.22	0.28	0.16	0.07	0.02	0.01	0.11
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	13,105	11,741	20,021	21,477	22,775	20,337	20,562	13,614	5,409	149,042
	前年比(%)	△5.6	1.1	△6.8	△5.2	7.7	△0.5	△1.5	4.2	△2.8	△1.1
	旅行平均回数(回/人)	0.20	2.37	3.59	3.53	3.08	2.18	2.61	1.50	0.69	2.29

(注1) 各値は年間確報による。調査結果は観光庁ホームページより(2018年7月5日時点)

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

(注2) 旅行平均回数とは、旅行に行った回数の平均を指す。旅行しなかった人は0回として含めている。

図I-2-2 性・年代別日本人国内宿泊旅行における延べ旅行者数の推移



(注) 図中のデータについては表I-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

観光に絞って前年からの伸び率を見ると、男性は10～20代、40代、60代以上、女性は10代未満、30～50代、70代で増加となった。シェアで見ると、ここ数年男女ともに60代が観光市場を牽引していたが、男性は引き続き60代が、女性は40代がトップシェアを占めた。

● 出発月別 (表I-2-3、図I-2-3)

日本人の国内宿泊旅行における出発月別の延べ旅行者数を見ると、3月、5月、6月、8月、11月において、前年同期と比べてプラスとなった。

観光目的に絞って見ると、3～6月、8月、11月に前年同期比増となっており、5月の伸び率が13.4%と最も大きく、次いで6月の9.7%となった。5月が増加した要因としては、前年と比較して連

休の日並びが良かったことなどが挙げられる。

● 居住地別 (表I-2-3)

宿泊旅行全体について見ると、東北、近畿、中国及び九州において、前年比プラスとなった。

日本人の国内宿泊旅行市場全体の約3.5割のシェアを占める巨大マーケット、関東地方においては帰省・知人訪問などが前年比12.9%減、出張・業務が同4.6%減となった影響で、宿泊旅行全体では同4.4%減となったが、観光目的は同0.5%増であった。

観光目的に絞って見ると、東北、関東、北陸信越、近畿、中国、九州でプラスであった。特に、九州地方(前年比10.5%増)、北陸信越地方(同9.1%増)の伸び率が大きい。

表I-2-3 出発月・居住地別日本人国内宿泊旅行者数(2017年)

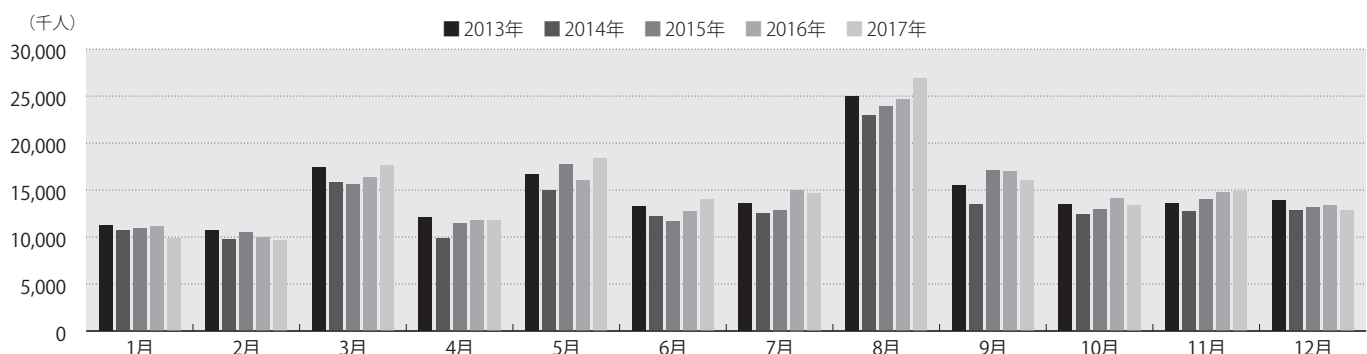
出発月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全体
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	9,889	9,640	17,424	11,791	18,177	13,938	14,551	26,466	15,881	13,345	14,769	12,745	178,615
	前年比(%)	△11.3	△3.1	6.6	0.3	13.4	9.7	△3.1	7.5	△6.2	△5.2	0.1	△4.4	1.1
	旅行平均回数(回/人)	0.08	0.08	0.14	0.09	0.14	0.11	0.11	0.21	0.13	0.11	0.12	0.10	1.41
帰省・知人訪問など	延べ旅行者数(千人)	10,064	3,883	8,732	6,181	9,886	5,435	5,509	15,791	6,352	4,789	5,603	8,201	90,425
	前年比(%)	△8.8	△19.1	3.7	△7.4	△0.5	△4.7	△7.2	4.4	△3.7	△12.1	3.5	0.8	△3.0
	旅行平均回数(回/人)	0.08	0.03	0.07	0.05	0.08	0.04	0.04	0.12	0.05	0.04	0.04	0.06	0.71
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	2,947	3,771	3,806	4,050	4,509	5,806	4,474	3,868	5,360	4,925	5,900	4,871	54,288
	前年比(%)	△3.2	△11.6	△17.8	△20.7	△12.8	1.0	14.2	18.4	26.1	△12.9	3.9	△3.2	△2.7
	旅行平均回数(回/人)	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.05	0.04	0.03	0.04	0.04	0.05	0.04	0.43
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	22,900	17,294	29,962	22,021	32,571	25,180	24,534	46,125	27,593	23,059	26,272	25,817	323,328
	前年比(%)	△9.2	△9.0	1.9	△6.5	4.6	4.2	△1.3	7.3	△0.7	△8.4	1.6	△2.6	△0.7
	旅行平均回数(回/人)	0.18	0.14	0.24	0.17	0.26	0.20	0.19	0.36	0.22	0.18	0.21	0.20	2.55

居住地		北海道	東北	関東	北陸信越	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全体
観光・レクリエーション	延べ旅行者数(千人)	6,277	11,845	67,911	9,579	23,066	29,991	9,276	3,834	15,897	937	178,615
	前年比(%)	△10.9	6.9	0.5	9.1	△6.3	1.4	6.0	△1.8	10.5	△0.3	1.1
	旅行平均回数(回/人)	0.07	0.11	0.37	0.16	0.21	0.20	0.07	0.03	0.13	0.04	1.41
帰省・知人訪問など	延べ旅行者数(千人)	4,180	6,763	33,114	4,268	10,282	15,089	4,546	2,687	9,019	478	90,425
	前年比(%)	△7.5	20.6	△12.9	△16.4	6.8	4.9	△4.4	△4.7	15.0	△8.6	△3.0
	旅行平均回数(回/人)	0.04	0.08	0.16	0.05	0.08	0.09	0.06	0.04	0.10	0.01	0.71
出張・業務	延べ旅行者数(千人)	2,361	3,508	17,605	2,605	5,676	11,546	3,863	1,366	5,419	339	54,288
	前年比(%)	△17.9	1.9	△4.6	△39.3	△5.2	△5.5	59.8	△12.8	35.3	△32.7	△2.7
	旅行平均回数(回/人)	0.02	0.03	0.14	0.03	0.05	0.06	0.02	0.02	0.05	0.01	0.43
宿泊旅行全体	延べ旅行者数(千人)	12,818	22,115	118,629	16,452	39,024	56,626	17,685	7,887	30,335	1,755	323,328
	前年比(%)	△11.2	9.9	△4.4	△9.5	△3.0	0.8	11.1	△4.9	15.6	△10.7	△0.7
	旅行平均回数(回/人)	0.14	0.23	0.67	0.24	0.35	0.35	0.15	0.09	0.27	0.06	2.55

(注) 表中のデータについては表I-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

図I-2-3 出発月別日本人の国内宿泊観光・レクリエーションにおける延べ旅行者数の推移



(注) 図中のデータについては表I-2-2注と同じ。

資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」をもとに(公財)日本交通公社作成

## ■ 着地別(都道府県別)の旅行動向

28都府県で延べ宿泊者数減少

### (1) 都道府県別国内宿泊者数

日本人延べ宿泊者数の年間合計を見ると、47都道府県のうち19道県において、延べ宿泊者数が前年より増加した。前

年比5%以上増加したのは、千葉、富山、愛知、和歌山、愛媛、福岡、長崎、宮崎、鹿児島であり、九州が多い。

一方、日本人延べ宿泊者数が前年より減少したのは28都府県であった。減少幅が1割を超えたのは、青森、三重、徳島、香川であった。

(各地の詳細な動向については、第IV編観光地参照。)

表I-2-4 都道府県別の日本人延べ宿泊者数

(単位:千人泊、%)

訪問先	2013年		2014年		2015年		2016年		2017年	
		前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
北海道	27,901	5.0	27,088	△ 2.9	26,950	△ 0.5	27,000	0.2	27,247	0.9
青森県	4,697	4.3	4,437	△ 5.5	4,887	10.1	4,846	△ 0.8	4,305	△ 11.2
岩手県	5,525	△ 14.6	5,812	5.2	6,050	4.1	6,109	1.0	5,770	△ 5.6
宮城県	11,228	12.8	10,143	△ 9.7	10,630	4.8	9,566	△ 10.0	8,742	△ 8.6
秋田県	3,457	0.7	3,720	7.6	3,397	△ 8.7	3,333	△ 1.9	3,060	△ 8.2
山形県	5,393	△ 2.4	5,850	8.5	5,898	0.8	5,356	△ 9.2	5,143	△ 4.0
福島県	10,707	1.5	11,017	2.9	11,417	3.6	10,120	△ 11.4	10,266	1.4
茨城県	5,066	1.2	5,369	6.0	5,540	3.2	5,384	△ 2.8	5,422	0.7
栃木県	9,538	△ 1.2	9,423	△ 1.2	10,057	6.7	10,064	0.1	9,874	△ 1.9
群馬県	9,030	8.6	8,481	△ 6.1	8,668	2.2	8,437	△ 2.7	8,539	1.2
埼玉県	3,877	6.2	4,010	3.5	4,172	4.0	4,303	3.1	4,118	△ 4.3
千葉県	18,350	4.7	18,534	1.0	19,073	2.9	18,536	△ 2.8	19,462	5.0
東京都	42,993	5.1	41,064	△ 4.5	41,527	1.1	39,455	△ 5.0	39,080	△ 1.0
神奈川県	15,773	△ 3.3	17,768	12.6	16,910	△ 4.8	16,585	△ 1.9	16,859	1.6
新潟県	9,570	△ 5.3	9,472	△ 1.0	9,997	5.5	9,938	△ 0.6	9,949	0.1
富山県	3,685	4.5	3,347	△ 9.2	3,783	13.0	3,186	△ 15.8	3,348	5.1
石川県	7,124	1.0	7,195	1.0	8,212	14.1	8,073	△ 1.7	7,801	△ 3.4
福井県	3,221	△ 8.2	3,759	16.7	4,108	9.3	3,655	△ 11.0	3,516	△ 3.8
山梨県	6,437	△ 3.0	6,622	2.9	7,174	8.3	6,982	△ 2.7	6,323	△ 9.4
長野県	18,207	1.1	17,237	△ 5.3	18,266	6.0	16,670	△ 8.7	16,878	1.2
岐阜県	5,626	1.0	5,501	△ 2.2	5,847	6.3	5,371	△ 8.1	5,019	△ 6.6
静岡県	20,364	2.9	20,236	△ 0.6	20,790	2.7	19,667	△ 5.4	19,156	△ 2.6
愛知県	13,506	8.2	13,906	3.0	14,275	2.7	14,166	△ 0.8	14,925	5.4
三重県	9,556	16.0	8,616	△ 9.8	9,067	5.2	8,953	△ 1.3	7,913	△ 11.6
滋賀県	3,943	△ 3.9	4,398	11.5	4,916	11.8	4,350	△ 11.5	4,007	△ 7.9
京都府	17,462	25.3	13,696	△ 21.6	13,676	△ 0.1	13,047	△ 4.6	12,905	△ 1.1
大阪府	19,567	△ 3.5	22,169	13.3	21,400	△ 3.5	21,002	△ 1.9	20,991	△ 0.0
兵庫県	12,719	6.0	13,061	2.7	12,957	△ 0.8	12,639	△ 2.5	12,695	0.4
奈良県	2,316	8.9	2,125	△ 8.2	2,294	8.0	2,214	△ 3.5	2,087	△ 5.8
和歌山県	4,255	2.1	4,172	△ 1.9	4,302	3.1	4,108	△ 4.5	4,342	5.7
鳥取県	3,493	23.7	2,984	△ 14.6	2,891	△ 3.1	2,889	△ 0.1	2,908	0.6
島根県	3,255	24.8	3,191	△ 2.0	3,375	5.7	3,408	1.0	3,202	△ 6.1
岡山県	5,131	11.8	5,277	2.8	4,993	△ 5.4	5,065	1.4	5,043	△ 0.4
広島県	7,577	△ 3.1	8,137	7.4	8,681	6.7	8,753	0.8	8,552	△ 2.3
山口県	4,333	2.1	4,433	2.3	4,738	6.9	4,571	△ 3.5	4,291	△ 6.1
徳島県	2,224	25.3	2,833	27.4	2,257	△ 20.4	2,314	2.5	2,005	△ 13.3
香川県	3,489	△ 0.5	3,320	△ 4.9	3,866	16.4	3,422	△ 11.5	3,005	△ 12.2
愛媛県	3,532	△ 5.4	3,528	△ 0.1	3,667	3.9	3,895	6.2	4,288	10.1
高知県	2,849	△ 6.7	2,866	0.6	2,754	△ 3.9	2,746	△ 0.3	2,642	△ 3.8
福岡県	13,087	1.3	13,875	6.0	13,783	△ 0.7	13,802	0.1	14,868	7.7
佐賀県	2,582	5.7	2,747	6.4	2,861	4.2	2,791	△ 2.5	2,626	△ 5.9
長崎県	6,830	10.0	6,823	△ 0.1	7,800	14.3	6,658	△ 14.6	7,074	6.2
熊本県	6,636	△ 1.9	6,394	△ 3.7	6,416	0.3	6,756	5.3	6,810	0.8
大分県	6,301	8.4	5,701	△ 9.5	6,614	16.0	6,025	△ 8.9	5,686	△ 5.6
宮崎県	3,579	3.0	3,321	△ 7.2	3,590	8.1	3,398	△ 5.4	3,601	6.0
鹿児島県	7,108	6.1	7,268	2.3	7,557	4.0	6,721	△ 11.1	7,353	9.4
沖縄県	19,302	30.4	17,754	△ 8.0	16,379	△ 7.7	16,767	2.4	16,492	△ 1.6

(注) 日本人延べ宿泊者数は、全延べ宿泊者数から外国人延べ宿泊者数を差し引いて集計した。

資料：観光庁「宿泊旅行統計調査」より(公財)日本交通公社作成

## (2) 都道府県別旅行内容

ここでは、国内宿泊観光旅行（観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行）に絞り、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF旅行実態調査」に基づく。

### ① 旅行先とマーケットセグメント（表I-2-5）

全体的な傾向としては概ね前年と変わらない。同行者タイプについては、全国的に『夫婦・カップルでの旅行』の比率が高く、44道府県でトップシェアとなった。特に、「岩手」「宮城」「山形」などの東北や「茨城」「栃木」などの北関東でその傾向が強い。

『家族旅行』がトップシェアとなったのは、「千葉」「滋賀」であった。さらに詳しく見ると、『子ども連れ家族旅行』は、東京ディズニーリゾートを有する「千葉」で特に高い値となった。また、『大人のみ家族旅行』は「大分」、『3世代の家族旅行』は「三重」「滋賀」で、全体の比率と比べて高い値を示した。

『夫婦・カップルでの旅行』については、「千葉」「愛知」以外の全都道府県において『子育て後の夫婦旅行』のシェアが最も高く、特に、東北、山陰、四国は他地域に比べて高めのシェアとなっている。

『友人や知人との旅行』について見ると、同行者やライフステージ別では大きな差は表れなかったが、友人旅行全体で見ると、「富山」「岐阜」「兵庫」が全体に比べて高め傾向にあった。

『ひとり旅』については、「東京」で男女ともに高い比率を示し、トップシェアとなった。『ひとり旅』は、全体的に男性のほうが高い値を示しており、「大阪」「宮崎」「鹿児島」「沖縄」でその傾向が強かった。

### ② 旅行先と居住地（表I-2-6）

全体的な傾向としては概ね前年と変わらない。旅行者の居住地については、全体で見ると、人口の多い南関東が約3割を占めており、近畿1.7割、東海および九州・沖縄各1割と続く。都道府県別に見ても、来訪者の居住地特性は都道府県ごとに異なるが、いずれの地域においても大都市居住者（南関東・近畿）と近隣居住者が重要なマーケットとなっている。

北海道・東北地方はいずれも当該エリアおよび南関東居住の旅行者のシェアが高い。

関東および甲信越地方においては、「東京」を除き南関東居住者のシェアが最も高く、特に「栃木」「群馬」「山梨」では半数以上を占める。次点を見ると、北関東は近隣居住者である北関東居住者の比率が高いが、南関東は近畿や東海居住者のシェアが高い。「東京」はこれらの県とは異なる傾向を示し、全国各地から観光客が訪れている。

東海および北陸地方では、地理的に東京と大阪という大都市に挟まれている影響が表れる。関東地方に隣接する「静岡」では南関東からの旅行者が過半数を占めるが、近畿地方に隣接する「三重」「岐阜」では東海・近畿居住の旅行者が多い。なお、北陸3県は北陸新幹線が開通した一昨年と比較して南関東居住者のシェアが減少していることから、北陸新幹線開業の影響は落ち着いたと考えられる。

近畿地方のうち、「滋賀」「兵庫」「奈良」「和歌山」は近隣居住者である近畿居住者の比重が大きい。一方、「京都」「大阪」には南関東から多くの旅行者が訪れる。

中国および四国地方は、近畿地方からの旅行者が多くを占め、近隣居住者とともに主要なマーケットとなっている。なお、「広島」は近畿よりも南関東のシェアが高い。

九州地方は九州居住の旅行者が多い。「沖縄」は、南関東からの旅行者が約3.5割を占める。

### ③ 旅行先と最も楽しみにしていたこと（表I-2-7）

全体的な傾向としては概ね前年と変わらず、旅行の楽しみの2トップは『おいしいものを食べること』『温泉に入ること』となった。次いで、『自然景観を見ること』『文化的な名所（史跡、社寺仏閣など）を見ること』『観光・文化施設（水族館や美術館、テーマパークなど）を訪れること』がそれぞれ約1割の比率であった。

最も楽しみにしていたことについて都道府県別に見ると、1つの目的のシェアが4割を超えたのは「群馬」「大分」の『温泉に入ること』、「京都」「奈良」「島根」の『文化的な名所を見ること』、であった。一方、「茨城」「埼玉」「新潟」などは特定の目的への集中が他都道府県に比べてみられず、分散傾向にあった。

『おいしいものを食べること』は、海鮮料理やラーメン、スイーツなど美食が豊富な「北海道」、讃岐うどんや骨付鳥で知られる「香川」、地鶏料理やマンゴーが有名な「宮崎」で特徴的な楽しみとなっており、全体に比べ10ポイント以上高い。草津・伊香保温泉などを有する「群馬」、別府・湯布院温泉などを有する「大分」では、『温泉に入ること』が4割を占め、かつ、全体に比べて15ポイント以上高い。

『自然景観を見ること』は、「富山」「山口」「沖縄」で2割以上を占め、かつ、全体に比べ10ポイント以上高くなった。

『文化的な名所を見ること』は都道府県による差が顕著であり、特に、前述した「京都」「奈良」を含む近畿および「島根」を含む中国地方でのシェアが高い。

『観光・文化施設を訪れること』は、東京ディズニーリゾートのある「千葉」、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンのある「大阪」、ハウステンボスのある「長崎」で全体より15ポイント以上高い値となった。

表I-2-5 旅行先別のマーケットセグメント(同行者×ライフステージ)

(単位：%)

同行者 旅行先	家族旅行					夫婦・カップルでの旅行					友人や知人との旅行						ひとり旅		その他	サンプル数				
	子ども連れ		大人のみ	※3世代		カップル	夫婦旅行 (子どもなし)	子育て中	子育て後	男性			女性			男性	女性							
	(小中高生を含まない)	乳幼児連れ								未婚	既婚 (子どもなし)	子育て中	子育て後	未婚	既婚 (子どもなし)			子育て中			子育て後			
																						小中高生連れ		
全体	25.8	5.3	10.6	9.9	7.8	34.3	7.6	9.6	1.7	15.3	20.5	4.6	0.9	1.2	2.9	4.4	1.4	0.4	4.7	17.4	11.6	5.9	2.0	(9692)
前年	24.5	4.8	10.1	9.7	6.7	34.9	8.5	9.5	1.9	15.0	20.2	4.8	1.0	1.0	2.7	4.6	1.3	0.4	4.4	18.0	11.5	6.5	2.3	(9823)
北海道	25.1	4.1	10.8	10.2	10.0	34.4	8.0	10.4	1.5	14.5	19.2	4.5	1.2	1.1	3.0	4.1	0.5	0.1	4.8	19.5	15.0	4.5	1.8	(848)
青森県	21.2	5.7	8.9	6.6	10.1	36.7	7.0	5.2	3.1	21.4	20.7	4.7	1.0	1.0	1.8	3.4	1.0	1.2	6.6	19.7	14.6	5.0	1.7	(163)
岩手県	25.4	6.3	8.5	10.6	9.0	44.7	7.1	11.1	3.8	22.6	17.3	2.1	1.1	2.1	1.5	3.3	0.0	2.0	5.3	9.6	7.0	2.7	3.0	(180)
宮城県	22.4	6.8	5.4	10.2	5.2	40.9	6.5	12.9	2.2	19.3	18.3	4.4	2.5	1.2	2.7	2.7	0.6	0.3	3.9	16.4	11.4	5.1	2.0	(320)
秋田県	29.0	8.7	8.4	12.0	11.5	35.8	6.2	5.1	1.4	23.2	14.5	0.0	1.9	0.5	3.2	0.0	3.1	0.6	5.1	18.8	14.7	4.1	1.9	(147)
山形県	23.6	2.9	8.4	12.2	10.1	40.9	7.8	10.5	0.6	22.1	16.1	1.0	0.0	0.5	5.4	2.8	0.6	0.0	5.9	18.9	13.6	5.3	0.6	(166)
福島県	25.4	3.6	10.6	11.1	11.1	37.2	6.4	10.5	0.5	19.8	21.5	4.2	0.9	0.8	2.3	4.2	0.5	1.9	6.7	14.2	9.7	4.5	1.7	(221)
茨城県	23.2	5.2	7.0	11.0	2.8	43.4	12.6	9.1	1.5	20.3	20.6	5.8	2.7	1.2	6.0	1.3	0.0	0.0	3.6	12.2	4.8	7.3	0.6	(133)
栃木県	25.8	5.9	12.4	7.5	9.1	40.1	7.3	13.0	1.5	18.3	21.3	3.9	0.4	2.4	5.6	3.1	0.3	0.7	4.9	10.3	7.4	2.9	2.5	(291)
群馬県	32.0	8.5	11.2	12.2	10.0	36.1	5.0	13.9	0.9	16.3	16.9	3.7	0.3	1.9	3.0	1.9	1.6	0.0	4.4	9.4	7.4	2.0	5.6	(283)
埼玉県	26.6	4.2	9.3	13.2	9.1	36.9	6.1	8.5	0.8	21.6	14.3	1.8	0.8	4.0	2.0	2.6	0.0	2.2	0.8	21.1	13.3	7.8	1.1	(103)
千葉県	36.8	8.1	20.6	8.1	7.7	26.9	9.2	8.0	1.0	8.7	19.0	3.8	0.5	0.5	1.7	6.0	1.1	1.6	3.8	16.4	9.8	6.6	0.9	(378)
東京都	20.4	3.7	9.1	7.7	4.8	28.1	7.4	6.2	1.6	12.9	18.0	4.2	1.0	0.7	1.2	6.1	1.3	0.4	3.1	32.7	19.6	13.1	0.8	(1034)
神奈川県	26.6	5.0	11.8	9.8	8.1	35.4	8.6	10.2	1.3	15.2	18.1	4.0	0.5	1.2	2.1	4.0	1.7	0.5	4.0	16.8	10.4	6.5	3.2	(543)
新潟県	24.7	2.2	15.3	7.2	7.2	33.5	5.7	9.6	0.8	17.4	20.4	4.3	0.9	0.0	4.4	2.2	1.5	0.0	7.2	18.4	14.1	4.3	2.9	(216)
富山県	21.4	3.2	6.7	11.5	6.7	34.3	6.6	10.0	1.0	16.8	30.2	4.4	2.1	1.6	5.9	5.7	2.3	0.0	8.3	11.5	8.2	3.3	2.5	(179)
石川県	21.5	5.3	6.3	9.9	6.8	41.9	8.1	12.6	3.5	17.7	19.6	5.2	0.0	0.8	2.3	4.5	0.4	1.4	5.2	14.7	11.3	3.3	2.4	(258)
福井県	31.8	8.0	10.3	13.5	12.4	37.6	10.5	7.0	0.7	19.4	14.7	6.5	2.5	0.0	3.1	1.2	0.0	0.0	1.5	14.1	12.3	1.8	1.8	(149)
山梨県	28.2	5.9	10.8	11.6	11.8	36.8	7.1	10.6	1.0	18.1	24.8	1.4	1.8	3.4	1.9	3.7	3.5	0.5	8.7	8.3	7.1	1.3	1.9	(202)
長野県	24.7	4.9	9.9	9.9	8.9	36.9	5.5	13.9	0.6	16.9	23.9	3.3	1.5	1.4	4.4	3.0	2.1	0.0	8.2	12.0	8.4	3.6	2.6	(548)
岐阜県	19.6	3.9	8.6	7.1	7.1	34.9	4.7	12.3	2.4	15.5	31.6	10.3	2.3	1.5	4.7	4.9	3.5	0.0	4.4	11.2	6.7	4.5	2.6	(222)
静岡県	27.1	7.8	11.1	8.2	9.4	36.1	9.0	12.5	1.1	13.5	22.8	3.9	2.0	1.0	2.6	6.7	1.1	1.0	4.5	10.0	7.4	2.6	3.9	(526)
愛知県	25.4	6.2	11.5	7.8	7.7	28.6	9.6	8.2	2.0	8.8	20.3	7.3	1.1	0.9	0.9	4.9	2.2	0.3	2.6	24.8	13.0	11.8	0.9	(301)
三重県	34.7	6.1	15.4	13.2	13.8	37.2	5.8	11.2	3.7	16.6	19.5	4.5	0.0	0.3	3.7	4.2	1.0	0.4	5.3	6.7	5.0	1.7	1.9	(254)
滋賀県	32.8	10.7	8.8	13.3	13.0	28.0	7.7	3.9	2.0	14.3	24.9	6.5	1.6	4.2	5.5	2.5	0.7	0.0	3.9	12.5	8.8	3.8	1.8	(140)
京都府	25.8	3.6	10.1	12.1	7.9	33.7	7.4	6.2	3.9	16.2	20.7	5.0	0.7	0.2	2.3	5.6	1.4	0.5	5.1	17.3	10.5	6.8	2.4	(554)
大阪府	20.9	4.3	10.9	5.7	4.9	27.0	8.3	7.5	2.0	9.1	24.1	7.9	1.0	1.1	2.0	6.2	1.4	0.5	3.9	26.2	18.1	8.1	1.8	(553)
兵庫県	23.2	6.1	9.4	7.7	9.0	32.5	5.5	8.5	2.8	15.7	25.7	7.6	0.9	0.7	3.5	5.5	1.3	0.2	6.0	16.7	10.1	6.6	1.8	(410)
奈良県	16.4	2.9	5.6	7.9	6.5	35.7	6.2	7.6	4.7	17.3	22.6	5.3	1.4	0.0	3.5	3.3	2.1	0.0	6.9	23.3	13.3	10.0	2.0	(129)
和歌山県	33.0	7.8	10.6	14.7	9.8	38.1	10.1	10.2	3.3	14.4	19.0	4.6	0.5	0.5	4.5	2.0	0.5	0.0	6.4	8.2	3.6	4.6	1.6	(176)
鳥取県	28.2	5.1	9.5	13.7	9.6	39.6	6.5	8.8	2.1	22.1	20.6	5.0	0.0	1.4	2.3	5.6	2.7	0.0	3.5	10.3	5.6	4.7	1.3	(133)
島根県	27.5	4.6	9.4	13.5	11.8	39.0	6.1	7.6	1.4	23.9	22.2	5.8	0.0	0.7	2.1	6.4	1.9	0.0	5.2	10.2	8.4	1.8	1.2	(137)
岡山県	19.5	2.5	7.7	9.3	6.4	39.0	5.7	12.3	2.3	18.7	19.9	6.6	0.5	1.8	4.3	0.5	1.6	0.0	4.4	18.4	10.7	7.7	3.2	(163)
広島県	20.5	2.6	8.1	9.8	7.7	38.1	9.5	10.6	2.4	15.6	19.5	6.3	0.8	1.2	2.4	5.4	1.4	0.3	1.7	19.0	13.3	5.7	2.9	(247)
山口県	22.2	2.8	13.9	5.5	8.7	38.1	9.0	6.4	2.7	19.9	21.4	6.8	0.7	1.9	4.5	1.9	1.5	0.6	3.5	16.1	11.3	4.7	2.2	(133)
徳島県	18.6	4.4	3.8	10.5	4.1	38.7	7.2	4.0	1.8	25.7	23.7	7.1	0.0	1.0	2.1	3.1	1.0	0.0	9.4	17.3	13.1	4.2	1.6	(105)
香川県	26.2	2.9	12.4	10.8	8.7	34.5	8.9	9.2	0.6	15.9	19.4	8.7	0.6	1.2	1.4	3.2	0.0	0.0	4.3	16.7	13.7	3.0	3.2	(140)
愛媛県	23.2	3.7	9.3	10.3	5.8	38.8	5.3	7.3	2.6	23.7	21.8	7.0	1.4	0.8	1.5	7.1	1.4	0.0	2.7	13.0	11.0	2.0	3.1	(139)
高知県	25.3	9.2	6.4	9.7	1.9	34.7	6.8	4.5	1.9	21.6	25.2	9.5	0.0	0.9	2.5	6.4	2.9	0.0	3.0	14.0	13.1	0.8	0.8	(103)
福岡県	24.9	7.2	7.5	10.3	5.6	27.7	7.5	6.3	1.1	12.8	25.0	6.2	2.1	1.9	2.1	6.0	1.8	0.5	4.4	20.4	12.4	8.1	2.1	(401)
佐賀県	32.7	10.3	12.4	9.9	10.0	37.8	4.9	12.3	1.2	19.4	14.9	5.5	2.2	0.0	2.3	1.1	0.0	0.0	3.9	14.5	10.6	3.9	0.0	(88)
長崎県	27.7	5.7	11.4	10.5	12.2	35.5	8.6	9.0	1.1	16.8	21.1	3.9	1.1	2.0	0.5	7.9	0.9	0.0	4.9	15.2	12.6	2.6	0.5	(178)
熊本県	26.6	6.2	8.8	11.6	5.8	37.7	6.1	10.0	0.0	21.6	14.0	1.0	1.3	2.4	2.4	2.5	0.4	0.5	3.5	20.2	15.4	4.8	1.5	(195)
大分県	31.7	6.2	10.6	14.9	6.8	33.9	6.2	7.8	2.0	17.9	20.1	6.2	0.8	1.8	2.8	2.1	1.6	0.7	4.2	13.4	9.8	3.6	0.9	(235)
宮崎県	26.7	5.6	8.8	12.2	9.4	33.6	4.6	12.1	2.7	14.1	15.5	4.9	2.0	0.0	5.3	1.1	0.0	1.1	1.2	24.2	19.1	5.1	0.0	(96)
鹿児島県	24.9	3.5	10.1	11.3	12.2	38.8	6.6	12.7	2.3	17.2	13.7	3.6	2.9	0.4	2.5	1.0	1.4	0.0	1.9	21.6	18.0	3.6	1.0	(190)
沖縄県	27.1	7.0	13.4	6.7	10.4	33.8	5.9	13.1	1.4	13.5	16.9	4.0	0.7	0.9	2.4	3.2	1.6	0.4	3.6	20.5	16.7	3.9	1.7	(496)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表I-2-6 旅行先(都道府県)別の旅行者居住地

(単位：%)

居住地 旅行先	(単位：%)												サンプル数
	北海道	北東北 青森、 岩手、 秋田	南東北 宮城、 山形、 福島	北関東 茨城、 群馬、 栃木	南関東 埼玉、 千葉、 東京、 神奈川	甲信越 新潟、 山梨、 長野	北陸 富山、 石川、 福井	東海 岐阜、 静岡、 愛知、 三重	近畿 滋賀、京都、 大阪、兵庫、 奈良、和歌山	中国 鳥取、島根、 岡山、広島、 山口	四国 徳島、 香川、 愛媛、 高知	九州・沖縄 福岡、佐賀、 長崎、熊本、 大分、宮崎、 鹿児島、沖縄	
全体	4.3	3.3	4.1	5.1	29.4	4.1	2.6	11.4	16.6	5.0	2.8	11.4	(9692)
前年	4.4	3.3	4.2	4.9	29.6	3.9	2.7	11.3	16.5	5.0	2.7	11.5	(9823)
北海道	24.8	3.2	3.5	3.8	30.2	2.8	1.8	8.0	11.3	2.7	1.2	6.8	(848)
青森県	6.7	28.6	3.8	6.0	26.6	0.6	1.1	7.7	9.5	2.8	1.5	5.1	(163)
岩手県	4.5	21.6	14.3	4.4	29.5	2.2	0.5	5.3	10.3	2.5	1.4	3.6	(180)
宮城県	2.4	16.2	20.1	8.7	33.2	2.6	1.1	3.5	7.5	1.9	0.5	2.2	(320)
秋田県	3.7	23.6	10.7	7.3	28.5	2.0	0.0	8.6	7.3	3.9	1.7	2.7	(147)
山形県	2.0	10.4	24.6	11.3	29.8	4.6	0.0	5.1	5.6	2.2	0.6	3.7	(166)
福島県	2.0	5.8	18.7	17.8	35.2	7.2	0.0	3.3	6.7	2.0	0.0	1.4	(221)
茨城県	4.1	5.8	6.6	21.6	39.3	3.3	1.4	6.5	4.5	3.8	0.9	2.1	(133)
栃木県	1.0	1.7	8.2	13.1	58.5	1.9	0.6	6.2	2.8	2.8	0.8	2.4	(291)
群馬県	1.4	1.8	3.3	12.6	61.3	6.2	0.3	4.2	5.0	2.2	0.8	1.0	(283)
埼玉県	4.3	2.6	6.9	7.2	33.8	7.5	0.0	7.6	13.3	6.2	0.0	10.6	(103)
千葉県	4.4	3.0	6.1	6.7	39.8	3.5	2.1	10.4	11.7	1.7	1.9	8.7	(378)
東京都	7.1	5.0	7.4	3.2	9.9	6.7	4.7	12.0	18.4	6.3	3.3	15.9	(1034)
神奈川県	4.2	3.4	4.7	5.2	47.0	3.8	2.3	8.7	8.4	2.6	1.0	8.7	(543)
新潟県	3.0	4.5	7.2	13.4	43.0	17.8	4.1	3.8	2.2	0.0	0.0	0.9	(216)
富山県	3.2	5.0	3.4	8.5	24.9	8.1	6.5	15.0	15.6	1.2	0.5	8.1	(179)
石川県	2.9	1.4	1.8	4.5	21.9	6.3	8.0	14.0	29.4	2.9	1.6	5.3	(258)
福井県	3.6	1.7	2.5	1.3	12.0	5.5	8.5	18.6	38.1	2.6	0.8	4.7	(149)
山梨県	1.0	1.7	1.7	6.2	53.0	5.2	1.3	15.6	7.8	1.5	1.7	3.2	(202)
長野県	1.3	1.2	1.1	6.6	41.2	11.2	4.4	17.7	9.8	1.2	1.1	3.1	(548)
岐阜県	2.9	0.8	0.8	1.3	16.1	5.5	7.0	40.1	18.7	1.6	1.9	3.3	(222)
静岡県	0.8	0.7	1.4	3.8	55.0	3.1	0.5	23.5	6.0	1.0	1.4	2.8	(526)
愛知県	2.2	3.2	2.0	3.5	24.2	2.2	7.8	23.9	17.6	4.2	2.1	7.2	(301)
三重県	2.3	0.9	1.2	2.1	11.6	2.4	3.5	26.1	41.8	3.0	1.5	3.8	(254)
滋賀県	0.6	0.0	1.2	1.2	18.4	2.0	2.7	18.0	40.4	5.9	0.6	9.1	(140)
京都府	3.8	2.0	1.5	3.4	27.3	3.5	3.2	12.8	20.9	6.1	3.9	11.6	(554)
大阪府	5.1	1.9	2.3	3.0	25.3	2.4	3.3	13.8	11.4	8.4	7.3	15.8	(553)
兵庫県	3.7	0.4	0.4	3.8	19.4	4.5	1.9	8.4	39.7	6.9	5.2	5.7	(410)
奈良県	2.9	1.5	0.8	3.7	27.0	3.2	1.4	9.4	29.3	6.7	2.4	11.7	(129)
和歌山県	1.2	0.5	0.6	1.5	9.6	0.5	2.4	7.5	66.1	6.1	3.3	0.5	(176)
鳥取県	2.8	1.7	0.0	3.7	11.7	4.5	0.6	6.7	39.1	16.5	6.1	6.5	(133)
島根県	2.5	1.6	3.1	4.4	13.6	5.1	1.4	10.6	27.3	20.6	3.2	6.4	(137)
岡山県	1.3	2.4	0.0	4.0	17.9	2.2	2.3	5.2	32.1	8.9	12.1	11.5	(163)
広島県	2.0	0.7	1.0	3.8	24.3	3.8	1.5	7.3	17.6	18.3	9.0	10.6	(247)
山口県	3.7	0.9	0.6	0.0	16.0	4.7	0.7	7.6	20.9	24.7	4.6	15.6	(133)
徳島県	5.7	0.8	1.6	4.8	21.4	2.0	0.8	10.1	26.4	7.5	11.5	7.4	(105)
香川県	2.8	0.6	1.8	2.1	19.4	0.7	1.4	12.2	20.9	11.5	18.5	8.0	(140)
愛媛県	0.0	0.6	1.8	1.9	13.6	2.1	0.0	9.0	23.6	12.2	24.3	11.0	(139)
高知県	1.9	0.8	1.6	4.8	17.5	2.8	0.9	8.6	26.3	10.2	17.1	7.5	(103)
福岡県	1.4	0.5	1.1	2.8	17.5	1.1	2.2	6.2	14.6	8.9	1.6	42.1	(401)
佐賀県	0.0	0.0	1.2	3.3	17.1	0.9	3.0	5.0	14.1	7.9	0.0	47.4	(88)
長崎県	1.1	0.0	1.0	3.6	29.1	1.0	2.6	10.7	11.7	7.2	1.4	30.6	(178)
熊本県	1.3	0.6	0.0	1.8	18.6	1.9	1.4	4.0	9.0	4.5	0.5	56.3	(195)
大分県	1.6	0.0	0.0	1.9	14.3	1.0	1.1	1.2	11.7	6.3	3.1	57.7	(235)
宮崎県	4.3	2.0	1.9	4.6	14.7	1.8	1.7	3.0	13.4	3.0	0.0	49.6	(96)
鹿児島県	2.9	2.1	2.5	3.7	20.9	0.4	1.3	6.2	12.2	4.1	0.9	42.7	(190)
沖縄県	2.3	1.6	2.1	5.3	34.3	2.6	2.6	9.7	18.4	4.4	1.8	14.8	(496)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表I-2-7 旅行先(都道府県)別の最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

楽しみ 旅行先	おいしいものを 食べること	温泉に入ること	自然景観を 見ること	文化的な名所 (史跡・寺社仏閣 など)を見ること	観光・文化施設(水族館 や美術館、テーマパーク など)を訪れること	アウトドア活動を 楽しむこと	スポーツや 観劇・鑑賞・観戦	芸術・音楽・ スポーツなどの	帰省・冠婚葬祭・ 親族や知人訪問	街や都市を 訪れること	自然の豊かさを 体験すること	買い物をする こと	宿泊施設に 泊まること	目当ての 地域の祭りや イベント	地域の文化を 体験すること	その他	サンプル数
全体	17.9	14.5	12.2	11.7	9.7	7.0	4.5	4.2	4.1	3.3	2.9	2.7	2.2	0.8	2.3	(9692)	
前年	17.1	15.0	12.4	12.4	9.2	6.2	5.3	4.2	4.6	2.9	3.0	2.7	2.0	0.8	2.2	(9823)	
北海道	29.4	11.9	15.9	5.9	5.2	6.4	3.1	3.1	4.0	6.6	1.8	2.4	2.0	0.4	1.9	(680)	
青森県	19.1	15.1	17.9	1.1	2.5	6.8	2.5	10.4	2.5	4.8	3.2	1.1	6.7	0.0	6.3	(78)	
岩手県	16.1	29.4	11.3	6.3	9.6	6.2	2.1	1.0	3.5	3.4	2.2	3.5	5.3	0.0	0.0	(83)	
宮城県	21.3	16.8	9.6	6.5	5.4	5.3	9.1	6.4	5.1	1.7	3.9	0.9	3.7	0.8	3.5	(208)	
秋田県	11.5	28.9	11.9	3.7	1.3	6.8	5.6	8.1	4.5	1.3	0.0	3.1	3.8	4.3	5.3	(68)	
山形県	12.3	32.4	17.7	8.7	4.6	5.7	1.9	4.7	4.5	2.5	1.1	0.0	2.7	1.1	0.0	(89)	
福島県	12.8	30.6	9.3	9.3	6.6	9.4	1.4	5.7	1.2	4.3	0.8	4.2	1.4	1.2	1.6	(131)	
茨城県	10.5	7.4	11.1	10.8	6.9	5.9	4.1	10.4	1.2	5.3	5.2	11.7	7.2	1.1	1.2	(74)	
栃木県	18.3	30.2	6.8	14.8	5.6	8.7	2.0	1.4	0.0	4.5	1.8	3.8	0.5	0.6	0.9	(194)	
群馬県	8.7	46.2	9.1	5.2	4.7	10.5	2.3	1.4	0.9	3.6	0.8	0.8	0.8	0.5	4.3	(208)	
埼玉県	13.5	11.4	15.7	14.3	8.4	6.2	1.8	2.1	7.7	7.2	5.8	0.0	6.0	0.0	0.0	(45)	
千葉県	14.4	5.2	8.4	3.6	38.1	6.6	2.5	3.9	1.7	2.7	3.7	5.5	0.7	0.4	2.7	(242)	
東京都	17.1	0.4	2.5	6.3	15.5	2.9	17.5	6.8	10.0	0.4	9.6	3.2	4.7	0.5	2.7	(647)	
神奈川県	15.1	31.6	10.8	7.7	8.4	5.9	4.1	3.7	3.4	1.3	2.6	2.6	0.5	0.6	1.7	(335)	
新潟県	15.3	17.6	12.6	9.0	6.0	12.8	3.5	7.7	3.9	1.2	0.6	4.4	2.4	0.0	3.2	(154)	
富山県	22.2	11.7	24.9	6.9	7.5	5.7	0.0	3.2	2.0	6.0	2.4	1.2	3.3	0.0	3.0	(83)	
石川県	21.6	20.7	4.2	18.3	7.7	1.8	1.8	6.9	5.8	1.6	1.9	2.3	1.3	0.6	3.5	(153)	
福井県	20.1	14.8	12.9	12.1	8.0	17.7	0.0	4.6	4.6	1.0	1.3	1.4	1.3	0.0	0.0	(77)	
山梨県	15.3	25.2	15.2	3.4	8.9	11.7	2.0	0.0	1.4	3.8	0.9	7.2	0.0	0.0	5.0	(131)	
長野県	11.1	20.6	18.0	8.2	1.6	19.2	1.0	0.9	0.7	9.5	2.3	2.6	1.1	0.5	2.7	(399)	
岐阜県	9.4	21.4	14.9	17.9	1.4	10.0	1.4	6.4	5.0	2.5	0.8	0.7	4.8	1.6	1.9	(120)	
静岡県	22.1	25.7	11.7	4.5	5.4	9.0	1.1	3.0	0.6	1.6	2.5	5.7	1.7	1.5	3.9	(419)	
愛知県	21.1	5.0	4.1	9.8	15.3	5.2	7.7	5.9	10.8	0.5	5.7	3.6	2.5	0.7	2.2	(172)	
三重県	20.0	11.5	9.1	27.5	12.5	4.3	1.9	1.9	2.1	2.8	0.5	4.1	0.5	0.0	1.6	(179)	
滋賀県	20.3	6.9	19.1	20.4	4.8	17.5	0.0	3.7	1.2	2.5	0.0	1.2	2.3	0.0	0.0	(72)	
京都府	19.8	4.1	10.1	41.9	6.6	1.5	0.9	1.6	5.0	3.2	1.2	1.2	1.4	0.3	1.2	(291)	
大阪府	16.2	2.1	3.0	4.0	24.9	3.6	14.0	4.7	9.2	0.3	6.6	2.5	3.9	1.6	3.5	(296)	
兵庫県	23.7	21.2	9.9	7.2	7.7	6.1	4.3	4.1	3.4	2.3	1.9	5.0	0.8	0.5	1.9	(226)	
奈良県	3.1	4.7	12.0	53.0	2.9	2.9	0.0	8.2	4.7	1.4	0.0	1.7	0.0	1.9	3.5	(57)	
和歌山県	17.3	22.0	12.2	9.9	14.9	7.5	1.9	0.7	1.7	2.7	2.1	3.2	0.9	0.8	2.2	(121)	
鳥取県	16.3	23.6	21.2	16.4	6.8	3.6	2.5	1.9	0.0	3.9	1.9	2.1	0.0	0.0	0.0	(46)	
島根県	14.0	15.9	6.5	41.4	6.2	1.7	0.0	7.6	0.0	0.0	0.0	1.8	1.7	0.0	3.3	(57)	
岡山県	18.1	14.0	7.3	17.2	5.9	2.4	3.7	11.2	9.1	1.5	1.5	1.5	2.4	4.2	0.0	(75)	
広島県	16.9	4.6	11.5	25.0	10.1	5.2	7.9	1.6	4.7	3.0	0.0	3.3	3.7	1.1	1.4	(153)	
山口県	11.0	16.1	22.9	17.2	9.6	1.3	2.5	6.6	1.3	3.4	1.5	1.2	3.6	0.0	1.6	(72)	
徳島県	2.9	3.5	21.9	10.9	24.1	9.2	8.7	2.6	0.0	2.6	0.0	2.6	0.0	7.6	3.5	(33)	
香川県	33.3	6.4	12.9	12.8	10.9	0.0	6.0	7.5	2.9	1.3	1.8	1.4	0.0	2.7	0.0	(60)	
愛媛県	20.4	29.7	6.5	12.1	3.0	1.4	0.0	7.8	2.5	4.4	1.3	0.0	0.0	6.6	4.2	(66)	
高知県	24.0	8.4	20.7	10.4	0.0	17.9	1.8	9.0	3.6	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	(45)	
福岡県	25.4	8.2	4.0	7.7	6.1	5.0	14.8	6.6	6.8	0.9	8.1	0.9	3.1	0.4	2.1	(239)	
佐賀県	27.1	33.1	7.1	4.8	5.5	7.8	5.2	2.4	0.0	0.0	2.5	0.0	2.1	0.0	2.2	(38)	
長崎県	14.9	5.2	8.0	11.6	31.9	1.7	2.0	6.7	5.0	0.0	4.2	3.4	1.9	0.8	2.7	(105)	
熊本県	18.6	21.2	12.6	10.6	7.1	6.5	2.8	12.7	4.0	0.0	0.9	0.9	1.1	0.0	1.0	(100)	
大分県	18.3	41.6	11.0	3.3	5.9	6.2	2.5	2.5	1.7	1.7	0.0	2.4	0.7	0.0	2.2	(155)	
宮崎県	28.5	8.5	8.4	9.0	1.8	9.5	7.2	7.2	1.9	9.3	3.9	1.6	0.0	3.2	0.0	(51)	
鹿児島県	14.6	20.3	18.6	12.1	2.6	7.1	0.0	5.3	0.7	9.4	1.8	5.0	0.8	0.0	1.6	(113)	
沖縄県	11.9	0.8	24.9	7.8	7.9	19.2	1.0	2.1	4.7	7.8	1.6	5.2	0.6	1.8	2.7	(394)	

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値



## ④旅行先での交通手段(表I-2-8)

全体的な傾向としては概ね前年と変わらない。旅行先での主な交通手段を見ると、全国的に『自家用車』を利用した旅行の割合が高い。特に、「福島」「栃木」「群馬」「福井」「山梨」「長野」「静岡」「滋賀」「愛媛」「大分」では『自家用車』利用率が5割を超える。

一方、『列車』について見ると、公共交通機関が発達している「東京」「大阪」では6割以上が利用している一方で、両都府での『自家用車』利用率は2割を下回る。その他、東京に隣接する「埼玉」「千葉」「神奈川」や、大阪に隣接する「京都」「奈良」も、『列車』利用率が全体よりも10ポイント以上高く、かつ、列車利用率が自家用車利用率を上回る。その他「愛知」「広島」「福岡」も列車利用率が自家用車利用率を上回った。

『レンタカー』利用率は、北海道や北東北、北陸、九州・沖縄で高い比率となった。特に、「沖縄」では半数以上が『レンタカー』を利用した。

『路線バス』については、「京都」「奈良」「福岡」での利用率が高い。その他、「埼玉」「石川」「大阪」「広島」「福岡」「長崎」においても、高い利用率であった。

『タクシー・ハイヤー』は、和歌山、滋賀を除く近畿地方および「福岡」「沖縄」において、多く利用された。

## ⑤旅行先と宿泊施設(表I-2-9)

全体的な傾向としては概ね前年と変わらないが、若干『旅館』の比率が下がった。旅行先で利用した主な宿泊施設を見ると、全体で最も多い施設は『ホテル』(61.2%)となり、以下、『旅館』(27.5%)『実家・親戚・知人宅』(7.4%)『民宿・ペンション・ロッジ』(4.2%)と続く。

都道府県別に見ると、39都道府県で『ホテル』の利用率が最も高くなっており、特に、「東京」「大阪」「福岡」「宮崎」「沖縄」は7.5割を超え、全体と比べて15ポイント以上高い利用率となった。なお、「東京」「大阪」「福岡」は『シティホテル』『ビ

ジネスホテル』の利用率がそれぞれ2.5、4割を占めるのに対し、「宮崎」「沖縄」は『リゾートホテル』利用率がそれぞれ約4割、6割を占める。その他、『リゾートホテル』については「千葉」、『ビジネスホテル』については「広島」の利用率の高さが顕著であった。

一方、『旅館』については、都道府県によるバラツキが大きい。利用率が5割を超えるのは、「岩手」「山形」「群馬」「鳥取」「佐賀」の5県であり、これらの県では『旅館』利用率が『ホテル』利用率を上回った。

『実家・親戚・知人宅』の全体平均利用率は7.4%だが、「埼玉」「奈良」においては利用率が全体の比率よりも10ポイント以上上回った。

『民宿・ペンション・ロッジ』は、スポーツ合宿等の目的での旅行が多い「山梨」「長野」や「和歌山」での利用率が約1割で、全体平均の4.2%に比べてやや高い。

個人所有の宿泊施設である『別荘・リゾートマンション・会員制の宿泊施設』の利用率は全体平均で2.7%。「神奈川」「山梨」「長野」「静岡」での利用率が他地域に比べてやや高くなった。

## ⑥旅行先と宿泊数(表I-2-10)

旅行先での宿泊数の全体的な傾向は概ね前年と変わらないが、やや、『1泊』の比率が下がった。とはいえ、『1泊』が全体の5割、『1泊』と『2泊』をあわせると全体の約8割を占めており、短期間の旅行が主流となっている。

都道府県別に見ても、「北海道」「沖縄」を除く全ての都府県では、『1泊』の割合が最も高い。特に、「岐阜」「滋賀」「佐賀」の『1泊』の比率は8割に迫る。

逆に、「北海道」「沖縄」は、他の都府県に比べて宿泊数が顕著に長くなっており、3泊以上の割合がそれぞれ約4割、5.5割を占める(全体の3泊以上の割合は20.7%)。平均宿泊数はそれぞれ2.41泊、2.82泊であった。

表I-2-8 旅行先(都道府県)別の旅行先での交通手段(複数回答)

(単位: %)

交通手段 旅行先	自家用車	列車	レンタカー	路線バス	タクシー・ハイヤー	飛行機	貸切バス・定期観光バス	観光客向けの巡回バスなど	船(フェリー、観光船、屋形船など)	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
全体	36.4	28.6	13.7	12.7	9.8	8.8	7.4	4.5	3.1	1.3	1.3	7.3	(9692)
前年	35.7	29.3	12.4	12.9	8.9	8.4	7.6	4.5	2.4	1.1	1.7	8.0	(9823)
北海道	21.5	31.1	31.0	15.1	12.2	26.6	10.0	6.9	4.1	2.2	1.3	3.3	(848)
青森県	36.0	31.3	21.1	13.4	11.0	14.7	9.0	6.3	4.1	1.9	3.0	4.1	(163)
岩手県	43.0	23.1	19.3	9.3	7.3	10.7	12.4	3.4	4.0	1.5	1.0	4.8	(180)
宮城県	45.2	33.3	10.1	11.5	9.4	5.5	9.7	5.4	4.0	0.9	0.3	5.9	(320)
秋田県	41.1	18.2	15.2	11.3	11.8	12.7	10.9	5.1	4.4	0.6	2.4	7.9	(147)
山形県	48.8	19.4	12.6	12.5	10.2	7.4	11.8	4.8	1.2	1.2	0.5	7.2	(166)
福島県	54.7	15.5	13.3	11.6	5.3	8.0	9.8	4.3	1.3	0.4	0.4	7.7	(221)
茨城県	47.5	18.6	9.5	16.0	8.9	7.2	14.6	4.3	1.9	0.9	0.6	11.0	(133)
栃木県	52.0	17.5	8.5	8.3	5.0	4.2	7.9	6.2	1.1	0.6	1.0	10.1	(291)
群馬県	52.0	12.6	8.4	8.4	4.9	4.2	7.0	2.8	0.3	0.3	0.3	13.0	(283)
埼玉県	31.9	43.3	8.4	21.1	7.1	19.1	7.4	5.7	0.0	0.8	1.1	2.5	(103)
千葉県	33.8	38.9	9.2	12.9	7.4	8.1	9.0	6.1	1.8	0.7	0.2	11.0	(378)
東京都	13.9	67.5	7.5	16.7	14.7	13.6	5.2	4.7	1.9	1.0	2.0	3.6	(1034)
神奈川県	33.8	43.6	7.1	17.3	9.8	5.9	3.2	5.4	4.9	0.7	1.2	8.3	(543)
新潟県	49.3	18.0	7.1	8.5	6.2	4.0	8.4	3.2	2.8	0.5	1.2	9.4	(216)
富山県	30.5	30.2	21.6	13.2	13.7	11.0	16.2	9.7	1.4	3.7	3.9	3.1	(179)
石川県	32.9	29.3	19.9	18.1	12.0	8.6	7.6	12.4	1.8	2.8	1.2	6.5	(258)
福井県	58.6	21.7	13.4	9.8	9.6	8.5	6.2	5.3	1.5	1.3	0.0	6.8	(149)
山梨県	60.2	11.4	8.3	5.8	6.5	3.0	8.7	2.3	1.3	1.3	1.0	7.9	(202)
長野県	56.1	12.9	8.2	7.8	6.1	3.9	9.4	5.1	0.6	1.8	1.5	8.2	(548)
岐阜県	48.5	18.2	8.9	8.2	4.7	4.5	12.9	7.4	2.0	2.0	0.9	10.6	(222)
静岡県	53.2	16.0	9.1	7.2	8.6	3.2	6.4	3.1	2.7	1.2	0.9	10.2	(526)
愛知県	34.7	45.3	13.2	15.8	6.2	10.0	4.7	2.2	3.6	2.5	0.9	4.3	(301)
三重県	49.1	22.8	7.6	11.2	9.0	3.2	5.0	4.3	5.1	0.7	0.0	7.7	(254)
滋賀県	52.9	27.0	4.4	11.3	9.2	6.2	8.7	2.9	5.0	1.5	1.3	4.8	(140)
京都府	26.5	48.3	9.7	30.6	16.9	6.8	8.8	8.1	2.1	3.5	0.2	2.2	(554)
大阪府	16.3	63.3	10.3	21.7	16.8	12.8	5.5	5.2	2.1	1.4	2.1	4.1	(553)
兵庫県	37.5	37.4	7.5	17.1	15.9	4.6	9.0	5.4	3.0	1.7	0.8	8.9	(410)
奈良県	29.4	45.1	7.7	26.5	16.6	5.9	9.9	6.5	3.2	0.9	1.3	8.5	(129)
和歌山県	48.4	19.8	13.3	11.7	5.3	6.5	8.3	7.1	2.6	0.5	1.0	5.2	(176)
鳥取県	42.5	21.3	14.3	8.0	12.8	6.3	19.6	12.6	3.1	3.5	2.0	8.6	(133)
島根県	46.5	22.4	14.6	14.2	13.4	6.1	17.3	8.8	9.7	2.6	0.0	3.7	(137)
岡山県	35.9	28.1	14.2	11.9	10.9	5.6	10.7	3.9	6.4	3.2	2.1	4.3	(163)
広島県	28.8	33.7	10.3	21.5	13.4	11.7	8.3	6.0	18.6	3.0	0.3	8.2	(247)
山口県	45.0	24.0	12.7	11.7	6.1	10.6	14.7	3.2	6.2	3.5	0.6	8.8	(133)
徳島県	43.2	19.6	11.9	5.9	7.4	4.4	19.3	3.5	10.3	0.8	1.8	4.8	(105)
香川県	45.8	25.5	18.3	10.4	5.4	7.6	13.3	1.4	7.5	2.6	0.8	6.1	(140)
愛媛県	54.2	20.5	15.7	8.4	5.4	5.3	13.9	6.1	6.5	1.2	1.4	5.0	(139)
高知県	45.5	20.2	19.7	7.6	4.4	7.9	12.5	2.7	10.2	1.8	1.1	3.5	(103)
福岡県	29.5	36.8	17.5	25.4	17.1	14.7	5.2	4.0	2.9	1.4	2.0	5.0	(401)
佐賀県	45.1	22.7	26.6	5.9	11.3	7.3	7.2	2.2	6.3	1.0	0.0	6.3	(88)
長崎県	24.1	19.7	24.2	18.3	13.7	15.4	14.0	7.5	13.0	3.8	1.7	5.5	(178)
熊本県	45.7	19.4	22.6	12.1	12.3	11.3	7.9	2.5	3.9	1.5	2.4	5.9	(195)
大分県	51.2	12.8	15.8	9.7	8.2	8.2	5.4	3.5	4.2	2.5	1.0	10.4	(235)
宮崎県	41.3	17.4	32.5	10.7	10.5	13.3	10.6	2.0	5.2	2.9	3.2	4.8	(96)
鹿児島県	27.7	20.4	32.4	15.1	9.9	21.2	9.6	4.8	8.8	1.5	2.6	3.3	(190)
沖縄県	6.6	15.9	55.9	11.1	16.0	29.1	10.9	4.7	8.9	3.7	1.6	0.8	(496)

(注) 1回の旅行につき、複数の旅行先(都道府県)を選択したデータを含む。

資料: (公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表I-2-9 旅行先(都道府県)別の宿泊施設(複数回答)

(単位：%)

旅行先	ホテル			旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	リゾートマンション・会員制の宿泊施設	別荘	公共の宿	オートキャンプ・オートキャンプ	その他	サンプル数
	ビジネスホテル	リゾートホテル	シティホテル	(比較的規模大)旅館	(比較的規模小)旅館									
全体	61.2	23.2	21.8	19.6	27.5	17.4	10.9	7.4	4.2	2.7	1.8	1.7	1.8	(9692)
前年	59.8	24.2	20.7	19.3	29.2	18.1	11.8	7.8	3.8	2.5	1.9	1.7	1.8	(9823)
北海道	72.1	23.7	27.2	28.7	23.2	16.9	7.6	5.0	5.2	1.2	1.6	1.5	1.8	(680)
青森県	55.1	28.5	14.9	12.9	30.3	13.9	16.4	14.2	2.1	1.4	3.6	0.0	0.0	(78)
岩手県	34.7	11.9	16.5	6.4	54.4	41.8	15.5	5.2	1.1	2.1	4.4	2.0	1.2	(83)
宮城県	63.5	27.4	13.5	23.6	29.0	21.7	7.3	10.3	1.1	0.5	1.2	0.0	0.9	(208)
秋田県	47.3	9.8	25.6	11.9	42.8	20.6	23.7	11.1	6.8	2.4	1.4	1.2	0.0	(68)
山形県	30.0	13.0	7.6	10.4	53.1	29.0	25.1	5.6	4.0	0.9	4.2	3.1	2.2	(89)
福島県	45.6	12.3	27.9	6.1	36.7	22.7	15.6	5.6	4.4	0.8	0.7	2.0	5.0	(131)
茨城県	58.8	31.3	9.8	20.0	20.5	15.3	5.2	10.7	1.4	1.5	6.1	2.3	0.0	(74)
栃木県	41.3	8.5	28.2	5.0	40.9	31.4	10.5	5.1	8.9	2.4	1.5	1.6	0.6	(194)
群馬県	39.8	10.4	24.5	6.2	51.4	31.9	20.9	3.2	2.3	2.6	1.3	1.9	0.5	(208)
埼玉県	56.9	27.7	13.8	19.1	31.3	9.1	22.2	17.5	3.7	0.0	0.0	3.6	2.3	(45)
千葉県	68.4	17.8	37.9	13.8	13.6	6.8	6.8	5.7	6.1	3.3	1.2	2.8	0.0	(242)
東京都	83.1	40.3	8.3	36.8	2.4	1.5	0.9	12.2	1.5	1.2	0.8	0.6	1.3	(647)
神奈川県	47.3	10.9	24.0	12.9	30.8	19.3	11.6	7.5	1.8	7.5	2.7	0.3	4.3	(335)
新潟県	47.4	19.1	18.0	11.1	35.6	24.5	11.1	5.5	5.1	4.6	2.7	2.0	0.0	(154)
富山県	54.0	28.4	16.4	13.0	38.7	30.9	7.8	7.6	7.7	0.0	2.0	2.0	2.0	(83)
石川県	47.4	22.1	11.9	13.4	45.2	36.3	10.1	7.7	2.3	0.0	1.1	1.1	0.6	(153)
福井県	38.1	18.9	8.7	11.9	43.8	32.1	11.6	2.1	6.0	1.5	0.0	8.9	1.1	(77)
山梨県	39.7	13.6	20.6	7.6	32.9	20.5	13.1	0.7	10.6	8.3	1.4	3.9	4.1	(131)
長野県	36.5	7.7	22.1	7.2	32.9	17.2	15.9	1.9	9.9	11.7	4.0	2.3	4.7	(399)
岐阜県	33.8	16.2	13.6	5.6	47.5	28.5	19.1	10.9	3.6	1.7	0.0	2.4	1.7	(120)
静岡県	45.4	11.2	25.8	8.8	33.9	18.7	15.6	4.4	5.9	7.0	2.8	0.8	1.0	(419)
愛知県	68.9	34.6	11.2	25.7	12.8	8.3	4.5	12.1	3.0	1.0	0.9	1.8	0.6	(172)
三重県	54.2	14.1	33.3	8.1	34.5	20.3	14.7	2.4	3.4	4.4	2.1	1.6	2.9	(179)
滋賀県	45.9	15.7	15.8	15.6	20.3	12.0	8.2	4.9	2.5	5.5	8.0	3.9	11.5	(72)
京都府	69.1	26.6	10.2	34.4	22.4	11.8	10.7	4.7	1.6	2.6	0.9	0.3	1.2	(291)
大阪府	87.1	38.3	14.9	37.1	3.0	1.7	1.3	8.6	0.6	0.0	0.9	0.7	1.7	(296)
兵庫県	51.0	13.3	21.2	16.6	30.5	14.2	16.2	8.1	5.3	3.3	2.5	1.3	0.8	(226)
奈良県	47.1	14.3	8.2	24.7	31.8	11.5	20.3	19.6	1.5	0.0	0.0	1.4	0.0	(57)
和歌山県	43.9	12.9	25.4	5.6	38.3	25.9	12.4	1.7	10.9	4.1	2.0	2.3	5.7	(121)
鳥取県	37.3	6.7	15.5	17.0	52.7	37.1	15.6	4.2	0.0	0.0	0.0	5.3	2.5	(46)
島根県	46.8	16.7	14.4	18.8	45.2	31.6	13.5	7.8	1.7	0.0	1.8	1.7	1.9	(57)
岡山県	65.7	29.6	18.4	17.6	19.1	6.9	12.2	11.1	2.6	0.0	3.6	1.5	0.0	(75)
広島県	74.0	39.7	6.8	32.2	14.0	6.4	7.6	9.4	0.6	0.0	2.4	0.6	1.8	(153)
山口県	49.7	20.1	21.0	9.8	44.2	32.8	11.4	7.3	0.0	1.3	0.0	1.4	1.3	(72)
徳島県	62.3	31.4	16.1	17.5	21.1	8.1	13.1	5.5	7.6	2.6	2.6	0.0	3.5	(33)
香川県	69.0	19.7	20.5	28.8	17.4	14.3	3.1	11.0	6.0	0.0	4.5	4.4	0.0	(60)
愛媛県	53.3	18.1	17.9	17.2	30.6	17.2	14.7	9.6	6.9	0.0	2.5	5.4	1.2	(66)
高知県	57.5	29.4	18.0	12.7	20.0	15.8	4.2	5.6	6.1	0.0	0.0	12.2	2.5	(45)
福岡県	76.3	40.2	11.7	25.1	12.3	5.7	6.6	11.6	0.8	0.0	1.1	0.9	0.8	(239)
佐賀県	37.7	10.2	12.2	18.1	54.5	34.4	20.1	4.8	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	(38)
長崎県	73.2	19.7	36.5	22.2	22.2	15.4	6.8	9.5	1.6	0.0	0.8	0.0	1.7	(105)
熊本県	53.4	29.2	16.1	9.1	34.6	14.9	19.7	10.2	5.5	1.6	0.8	0.0	0.8	(100)
大分県	45.9	16.2	19.2	11.8	46.0	16.4	29.7	2.9	2.0	3.3	1.9	0.7	0.0	(155)
宮崎県	78.8	31.6	37.5	11.3	5.6	0.0	5.6	9.1	3.8	1.8	0.0	5.1	3.5	(51)
鹿児島県	58.4	19.4	27.7	13.0	27.0	17.3	9.6	9.7	8.9	0.0	2.3	0.0	0.9	(113)
沖縄県	90.4	17.0	58.2	20.9	3.5	1.7	1.8	3.1	6.7	1.8	1.2	0.2	0.5	(394)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

表I-2-10 旅行先(都道府県)別の宿泊数

(単位：%)

(単位：泊)

宿泊数 旅行先	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上	平均宿泊数	サンプル数
全体	50.0	29.2	12.7	3.7	4.3	1.86	(9692)
前年	51.2	28.1	12.5	4.0	4.1	1.85	(9823)
北海道	28.9	32.6	23.5	6.4	8.7	2.41	(680)
青森県	40.4	34.5	16.7	7.3	1.1	1.96	(78)
岩手県	51.6	32.8	12.4	1.0	2.2	1.72	(83)
宮城県	58.8	28.9	8.6	2.2	1.5	1.60	(208)
秋田県	36.0	33.5	15.9	2.9	11.7	2.31	(68)
山形県	60.8	20.3	9.4	3.7	5.8	1.78	(89)
福島県	68.1	23.0	6.9	2.0	0.0	1.43	(131)
茨城県	69.9	21.1	5.4	2.4	1.2	1.44	(74)
栃木県	73.1	21.8	2.9	1.8	0.4	1.36	(194)
群馬県	68.1	30.0	0.9	1.0	0.0	1.35	(208)
埼玉県	63.4	23.4	4.0	5.4	3.8	1.63	(45)
千葉県	71.1	18.9	5.3	1.1	3.6	1.50	(242)
東京都	46.1	36.0	11.3	2.5	4.2	1.86	(647)
神奈川県	69.2	23.9	2.4	1.8	2.7	1.48	(335)
新潟県	62.5	27.1	7.3	0.5	2.5	1.57	(154)
富山県	46.8	34.4	12.2	2.2	4.4	1.87	(83)
石川県	52.0	36.3	7.1	3.4	1.2	1.66	(153)
福井県	70.1	18.6	10.2	0.0	1.1	1.45	(77)
山梨県	74.0	21.2	4.9	0.0	0.0	1.31	(131)
長野県	58.6	28.1	8.6	2.2	2.5	1.63	(399)
岐阜県	79.0	13.7	4.3	1.6	1.4	1.34	(120)
静岡県	72.5	22.2	3.6	0.2	1.5	1.38	(419)
愛知県	60.3	29.2	9.1	1.0	0.5	1.52	(172)
三重県	65.4	25.2	7.4	2.1	0.0	1.46	(179)
滋賀県	78.0	17.4	2.3	2.3	0.0	1.29	(72)
京都府	53.2	28.3	14.7	2.1	1.7	1.72	(291)
大阪府	52.5	31.8	10.2	3.7	1.8	1.71	(296)
兵庫県	70.0	20.7	6.1	1.3	1.9	1.47	(226)
奈良県	53.7	28.6	11.2	1.9	4.6	1.81	(57)
和歌山県	69.4	21.2	7.9	0.9	0.7	1.43	(121)
鳥取県	75.6	24.4	0.0	0.0	0.0	1.24	(46)
島根県	74.7	17.3	6.5	0.0	1.5	1.39	(57)
岡山県	63.2	21.2	5.0	2.6	8.0	1.79	(75)
広島県	61.3	28.4	8.6	1.1	0.6	1.52	(153)
山口県	65.3	23.3	5.0	6.3	0.0	1.52	(72)
徳島県	74.4	5.5	11.1	0.0	9.0	1.73	(33)
香川県	58.6	31.8	6.3	0.0	3.3	1.58	(60)
愛媛県	65.2	15.0	10.6	4.1	5.1	1.75	(66)
高知県	44.8	40.6	5.6	6.3	2.5	1.84	(45)
福岡県	60.5	27.0	7.0	3.6	2.0	1.61	(239)
佐賀県	77.6	15.2	2.9	0.0	4.3	1.38	(38)
長崎県	46.5	36.4	12.8	0.8	3.4	1.81	(105)
熊本県	63.9	23.9	8.0	1.1	3.1	1.57	(100)
大分県	68.6	24.2	3.6	1.2	2.3	1.45	(155)
宮崎県	50.8	33.4	10.5	0.0	5.3	1.83	(51)
鹿児島県	37.0	33.5	17.3	4.9	7.2	2.20	(113)
沖縄県	9.6	35.9	33.4	12.3	8.8	2.82	(394)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

     全体の比率より15ポイント以上大きい値
      全体の比率より10ポイント以上大きい値
      全体の比率より5ポイント以上大きい値
      平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出。)

## ⑦旅行先と現地で楽しんだ活動(表I-2-11)

全体で見ると、前年同様、『自然や景勝地の訪問』を楽しんだ旅行者が最も多く、全体で約4割の旅行者が楽しんだ活動となった。全体として多い活動は、以下、『温泉』、『現地グルメ・名物料理』、『歴史・文化的な名所の訪問』、『まち並み散策・まち歩き』、『ショッピング・買い物』と続き、これらの活動実施率は2割を超えた。この順位は、前年と変わらない。

最も多い活動である『自然や景勝地の訪問』が最多の活動となった県は8道県。トップになる県は多くはないが、いずれの都道府県においても人気の活動となっている。特に「鳥取」「鳥根」「沖縄」では実施率が6割を超え、かつ、全体と比べて15ポイント以上高い。

次いで多い活動であった『温泉』が最多の活動となったのは24県。都道府県によって活動実施率は大きく異なり、「栃木」「群馬」「大分」では、実施率が6割を超えた。

『現地グルメ・名物料理』が最多の活動となったのは、「宮城」「愛知」「大阪」「香川」「福岡」「宮崎」の6府県であり、その活動実施率は4～5割であった。

『歴史・文化的な名所の訪問』は北陸、近畿および中四国地方に実施率の高い府県が目立ち、この活動が最多となった地域は、世界文化遺産にも登録されている古都「京都」「奈良」、同じく世界文化遺産の原爆ドームと厳島神社が立地する「広島」、出雲大社が立地する「鳥根」、岡山城や備中松山城などが立地する「岡山」、祖谷のかずら橋や、うだつの街並みなどを有する「徳島」、平和公園や端島炭坑(軍艦島)などを有する「長崎」の7府県であった。特に、「京都」「奈良」「鳥根」では活動実施率が6割を超えた。

『まち並み散策・まち歩き』は、祇園や三年坂などのある「京都」、境港などのある「鳥取」で特に特徴的な活動であった。

その他の活動で、都道府県によって特徴が顕著に表れたものは、以下の通りであった。『テーマパーク・レジャーランド』における「千葉」「大阪」「長崎」、『美術館・博物館』における「鳥根」「徳島」、『芸術鑑賞』における「東京」「大阪」、『リゾート滞在(海浜)』における「沖縄」、『海水浴・マリンスポーツ』における「沖縄」。

また、現地ツアー・オプションツアー・体験プログラムへの参加率は全体で12.3%となり、前年から大きな伸びはみられなかった。都道府県別に見ると、特に、「沖縄」での参加率29.3%と、突出して高い値となった。「北海道」「鳥取」「徳島」

「高知」「長崎」も全体の比率より5ポイント以上高く、高い参加率であった。

## ⑧旅行先と旅行費用(表I-2-12)

交通費や宿泊費、飲食代、土産代などを含めた旅行1回1人当たりの総費用について全体で見ると、前年同様、『2万円以上3万円未満』のシェアが最も高くなった。

都道府県別に見ると、東京近郊の「茨城」「栃木」「山梨」、大阪近郊の「岐阜」「滋賀」のほか「鳥取」で、平均費用が3万円台前半と低めの傾向にあった。要因としては、近隣からの旅行者が多いこと、それにともない、宿泊数が少ないことなどが考えられる。

一方、平均費用が高いのは「北海道」「沖縄」である。特に、「沖縄」については『10万円以上』のシェアが3割を超え、さらに、『5万円以上』のシェア合計は7.5割を超えており、他都道府県と比べて圧倒的に高い水準となっている。これは、関東や近畿など自県から距離の離れた大都市圏が主要マーケットとなっていること、それにともなう交通費の高さや滞在日数の長さが影響しているものと考えられる。

## ⑨旅行先と満足度・再来訪意向(表I-2-13)

旅行先での満足度を見ると、全体的な傾向としては概ね前年と変わらず、全体での最大シェアは『満足』であり、ほとんどの都道府県において満足層(『大変満足』+『満足』+『やや満足』)が9.5割を占めた。“観光地における満足度調査で満足層が9割”というのは、決して高い水準ではなく、日本においては標準的な数字であるということが分かる。

『大変満足』に着目すると、都道府県によって違いがみられる。特に『大変満足』の比率が高かったのは「沖縄」であり、その値は4割を超えた。以下、「奈良」「大阪」「北海道」「香川」と続く。

また、都道府県別に、再来訪意向(「1年以内に当該地域を再び訪れたいですか。')を見ると、前年同様、再来訪希望層(『大変そう思う』+『そう思う』+『やや思う』)は、5～9割の間でばらついており、満足度よりも都道府県によって評価は分かれる。

『大変そう思う』に着目すると、「沖縄」が4割を超えて特に高く、次いで「大阪」「奈良」「京都」「福岡」「東京」となり、大都市を含む都府県が目立つ。

表I-2-11 旅行先(都道府県)別の現地活動(複数回答)

現地行動	自然や景勝地の訪問	温泉	現地グルメ・名物料理	歴史・文化的な名所の訪問	まち並み散策・まち歩き	ショッピング・買い物	都市観光・都会見物	観光施設・動物園・水族館	テーマパーク・レジャーランド	ドライブ	家族や親戚、友人知人訪問	美術館・博物館	祭り・イベント	季節の花見	芸術鑑賞(観劇、コンサート・ライブなど)	リゾート滞在(海浜)	写真・写生	世界遺産訪問
全体	39.2	38.1	35.8	30.2	29.6	24.9	19.1	11.8	9.3	8.3	7.5	7.3	6.8	4.5	4.5	4.1	4.1	3.5
前年	38.8	37.9	33.7	29.8	29.2	23.5	18.9	10.3	8.4	6.9	7.6	7.0	6.7	4.0	5.4	3.5	3.7	3.6
北海道	48.9	44.5	44.9	23.4	33.2	27.3	24.4	13.9	4.0	13.0	7.6	6.3	8.0	5.0	3.8	2.9	6.7	1.7
青森県	36.3	43.0	34.5	33.9	25.7	20.8	8.3	8.5	0.0	17.1	7.8	6.5	6.7	9.2	2.5	0.0	1.1	5.9
岩手県	29.7	58.9	30.3	20.5	16.7	24.4	14.4	6.3	5.7	10.5	5.0	4.1	10.1	5.4	3.0	1.0	2.2	4.2
宮城県	32.3	36.6	37.4	26.7	28.2	26.6	18.0	8.8	5.1	5.3	7.0	3.9	8.1	2.7	4.4	0.5	2.8	1.3
秋田県	40.9	59.3	30.2	20.8	25.8	19.3	5.2	9.6	2.8	12.7	9.6	2.5	9.3	1.7	4.3	0.0	0.0	0.0
山形県	44.6	54.8	19.6	24.4	18.2	8.3	9.6	6.8	1.0	9.9	7.1	3.4	6.9	5.3	1.9	1.9	0.9	0.0
福島県	41.4	58.5	28.5	22.1	15.3	17.9	10.6	4.5	5.9	8.8	7.1	3.8	5.0	4.1	1.9	0.7	3.4	0.0
茨城県	41.1	27.7	22.7	23.4	16.7	16.3	21.4	15.8	5.2	12.8	11.4	2.3	9.5	8.6	3.6	7.4	6.2	0.0
栃木県	39.7	60.6	21.5	28.2	16.2	20.7	9.6	9.3	11.1	8.3	2.5	5.5	3.6	4.8	0.6	1.5	4.3	5.7
群馬県	37.4	65.0	22.8	17.8	24.8	15.0	5.6	8.1	5.2	7.4	3.3	2.7	4.6	2.5	1.3	0.0	1.8	3.1
埼玉県	44.5	13.5	32.8	29.1	24.8	28.3	18.9	11.7	1.8	11.5	11.5	13.4	9.4	7.2	4.0	1.9	0.0	3.9
千葉県	21.2	16.9	18.0	7.6	6.2	21.9	5.0	10.3	41.2	6.5	7.7	2.1	5.2	3.2	2.3	5.0	1.8	0.0
東京都	10.7	3.8	26.9	14.4	23.9	35.4	26.6	11.1	13.7	1.3	13.6	12.5	8.0	1.7	16.2	1.6	1.7	0.5
神奈川県	35.5	45.8	27.7	23.9	28.0	20.3	14.5	11.4	3.5	5.2	6.0	12.6	5.0	4.8	3.5	2.9	2.2	0.3
新潟県	38.7	46.9	32.2	21.5	21.1	23.8	9.2	7.9	2.5	10.3	8.5	3.6	5.7	4.2	1.8	2.9	1.8	0.7
富山県	45.2	34.2	32.8	23.2	33.7	17.9	23.6	5.9	2.0	4.5	2.2	2.4	4.6	0.0	1.0	0.0	4.6	1.4
石川県	42.9	51.2	40.1	42.7	42.4	22.0	26.4	6.1	3.1	3.4	8.1	16.1	5.0	1.1	0.6	0.6	1.8	3.4
福井県	35.7	49.4	39.2	31.0	27.2	10.0	10.5	14.0	5.3	6.2	3.2	11.1	0.0	3.5	2.6	1.5	4.9	2.1
山梨県	37.7	55.2	38.9	18.0	17.8	24.2	7.8	11.6	13.4	10.1	2.3	6.5	4.3	7.3	3.4	0.0	1.6	0.0
長野県	44.0	52.9	30.8	24.3	22.9	19.8	7.6	4.8	3.1	10.8	4.5	5.5	3.7	6.1	1.7	0.5	4.7	0.6
岐阜県	37.2	50.9	27.9	30.3	39.0	14.2	13.8	3.5	0.7	4.4	8.6	2.8	6.8	3.7	0.0	0.0	2.3	1.7
静岡県	37.0	56.9	34.2	19.3	21.0	18.5	9.1	11.5	5.9	9.6	4.8	5.2	5.5	5.4	0.6	7.3	4.0	1.3
愛知県	25.2	23.4	41.9	27.7	23.9	24.6	22.8	16.4	13.1	6.5	11.2	9.7	4.1	3.2	8.5	4.3	4.9	0.5
三重県	38.2	44.4	37.0	38.5	27.2	21.7	11.9	20.0	17.8	5.8	3.0	1.4	4.0	2.4	2.2	4.0	3.2	2.7
滋賀県	41.8	35.6	24.3	37.4	24.3	14.9	8.3	2.9	0.0	5.9	2.5	5.0	0.0	6.1	3.5	2.9	5.4	3.0
京都府	43.0	20.2	40.6	65.6	46.4	32.6	24.3	8.5	2.5	3.0	3.0	9.8	4.9	7.2	1.9	0.9	4.5	8.8
大阪府	9.6	7.7	37.3	13.1	23.3	32.8	24.0	13.3	27.7	1.8	11.1	5.3	8.3	2.0	15.3	1.5	4.3	0.3
兵庫県	32.0	46.0	38.4	21.0	33.8	26.7	16.6	12.5	8.3	3.1	5.7	4.1	4.7	3.1	3.0	1.6	2.3	1.4
奈良県	56.1	10.7	18.3	61.4	31.0	7.7	18.5	0.0	5.0	3.1	6.6	10.6	5.1	6.1	0.0	0.0	1.8	11.0
和歌山県	47.2	57.8	27.5	28.4	19.2	16.3	11.5	19.3	17.7	1.9	3.0	0.7	4.9	2.2	0.9	9.2	0.7	6.0
鳥取県	62.0	54.6	34.2	29.7	45.2	20.0	8.2	11.4	4.2	3.9	2.4	4.1	11.9	5.4	0.0	4.5	1.9	0.0
島根県	64.1	51.1	46.3	65.7	43.3	34.0	24.6	14.3	0.0	9.2	9.2	24.1	1.7	1.4	3.2	3.3	9.6	8.5
岡山県	37.8	24.0	31.3	40.1	32.9	28.5	23.1	5.4	7.5	5.9	7.8	6.6	6.1	4.3	3.6	0.0	1.5	0.0
広島県	42.6	17.9	40.4	48.8	30.0	20.1	24.4	7.1	3.0	4.3	3.9	3.1	6.5	1.1	3.9	3.0	2.2	12.1
山口県	46.1	47.4	35.0	43.3	31.6	22.5	20.7	15.4	4.1	7.3	5.8	4.9	7.1	0.0	0.0	0.0	6.1	1.2
徳島県	43.4	16.4	23.2	43.7	17.8	11.8	5.9	8.7	0.0	9.5	0.0	20.9	11.6	6.1	6.5	2.8	2.5	0.0
香川県	31.2	33.5	50.7	35.1	27.0	16.0	20.6	9.1	5.6	8.9	6.6	7.9	1.4	2.9	2.7	5.9	2.8	0.0
愛媛県	29.8	48.2	41.0	36.2	43.2	21.5	18.7	15.4	0.0	6.8	10.8	4.6	4.9	5.4	0.0	2.5	2.9	1.2
高知県	57.5	28.7	48.5	47.3	27.6	7.6	10.5	9.1	0.0	5.5	5.5	0.0	2.5	3.8	0.0	8.6	1.8	0.0
福岡県	17.2	16.8	42.8	19.0	29.4	33.2	17.6	6.9	5.6	6.8	12.2	3.0	8.2	2.8	11.5	2.1	1.4	1.4
佐賀県	33.9	59.5	48.0	21.7	26.4	27.5	12.6	14.3	4.5	5.0	0.0	4.5	4.6	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0
長崎県	27.4	22.9	34.3	36.9	34.8	25.3	21.4	11.4	31.7	6.9	11.0	5.3	14.0	4.7	3.0	2.8	4.8	6.0
熊本県	43.9	52.4	44.7	25.2	26.1	26.6	19.9	8.2	8.9	15.6	17.0	4.7	10.8	1.7	3.3	3.6	4.4	2.7
大分県	40.6	67.2	35.2	19.0	31.8	17.2	9.5	11.9	6.8	8.5	3.8	4.7	1.2	3.4	0.6	0.0	5.4	1.2
宮崎県	44.2	35.8	47.5	21.2	27.3	21.0	9.6	4.4	5.4	16.5	11.6	2.2	5.8	7.7	2.2	12.5	2.2	2.2
鹿児島県	51.8	54.3	41.8	32.0	24.2	20.8	12.3	12.5	3.1	11.8	9.3	7.9	8.0	2.5	3.3	5.2	3.5	4.0
沖縄県	60.3	6.1	37.0	33.3	30.5	28.8	22.9	21.7	5.5	15.0	4.2	2.7	4.9	3.3	1.2	34.0	4.9	6.8

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

## 2 日本人の国内旅行

(単位：%)

登山・トレッキング	リゾート滞在(高原)	海水浴・マリンスポーツ	スポーツ観戦	ゴルフ	アウトドア体験(カヌー、乗馬体験、気球など)	スパ・エステ	果物狩り・農林漁業体験	産業観光(工場見学、モノづくりの現場見学など)	スキー・スノーボード	生活文化体験(陶芸体験、そば打ち体験など)	サイクリング	野生動物観察(クジラ、鳥など)	マラソン・ジョギング	その他	現地ツアー・体験プログラム等の参加率	サンプル数	現地行動	
																	旅行先	
3.2	3.1	3.0	3.0	2.5	2.4	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	2.2	12.3	(9692)	全体	
3.0	2.8	2.7	2.4	2.3	2.3	1.6	1.9	1.3	1.6	1.3	1.0	1.1	0.9	2.4	13.5	(9823)	前年	
4.0	5.1	1.4	3.3	4.4	4.1	3.5	2.0	1.7	3.4	1.9	2.0	2.5	2.7	1.3	19.4	(680)	北海道	
1.3	1.3	0.0	2.3	2.2	1.4	1.1	1.4	1.4	2.2	2.4	0.0	0.0	0.0	3.4	14.0	(78)	青森県	
4.3	3.6	1.0	5.2	2.1	2.4	1.0	1.0	2.0	4.2	1.0	2.4	3.5	1.0	3.3	15.8	(83)	岩手県	
2.1	1.2	0.5	8.0	2.1	0.5	1.8	0.9	1.3	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	3.6	6.6	(208)	宮城県	
0.0	2.8	2.4	0.0	1.6	0.0	1.5	0.0	1.3	1.2	4.8	1.2	0.0	1.3	2.8	11.0	(68)	秋田県	
4.3	1.3	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	4.4	0.0	1.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	(89)	山形県	
2.8	5.3	2.4	1.4	5.5	2.9	1.6	2.8	0.0	2.7	2.1	0.0	0.0	0.7	0.7	12.4	(131)	福島県	
0.0	0.0	0.0	8.5	1.5	2.3	1.3	1.4	1.1	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	(74)	茨城県	
5.7	8.3	0.0	0.9	6.7	1.5	1.3	2.1	0.0	0.5	1.1	0.0	0.0	0.4	4.7	5.5	(194)	栃木県	
4.2	5.3	0.5	3.1	4.6	2.2	1.7	2.6	1.4	4.0	1.6	0.4	1.0	0.0	3.6	10.1	(208)	群馬県	
0.0	1.9	0.0	1.9	5.5	2.1	0.0	2.3	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	5.8	2.3	7.3	(45)	埼玉県	
1.1	0.0	3.8	2.3	3.2	1.8	1.4	0.8	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	1.8	8.1	(242)	千葉県	
1.7	0.9	1.0	6.8	0.6	0.6	1.6	1.0	0.5	0.4	0.4	0.8	0.7	1.0	2.5	8.9	(647)	東京都	
2.2	2.4	2.6	1.2	1.8	0.8	2.6	0.5	1.5	0.0	0.5	0.0	0.0	1.3	1.9	6.3	(335)	神奈川県	
1.4	2.3	3.2	2.4	0.0	0.5	0.0	0.7	1.3	9.2	1.3	0.0	0.7	0.5	3.2	7.3	(154)	新潟県	
10.3	5.0	0.0	0.0	2.0	2.0	4.7	1.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	2.9	15.6	(83)	富山県	
0.6	0.0	0.0	2.4	0.5	0.6	1.1	0.7	0.0	0.0	3.1	0.7	0.0	0.0	2.8	14.1	(153)	石川県	
2.1	1.4	13.0	3.4	2.8	5.5	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	5.0	(77)	福井県	
3.4	7.5	0.0	0.7	1.5	3.2	0.0	9.9	5.0	0.0	0.7	2.7	1.4	0.7	4.8	11.1	(131)	山梨県	
11.1	10.8	0.0	0.7	4.0	2.6	0.2	2.7	1.1	9.9	1.2	1.7	0.9	0.5	3.6	9.1	(399)	長野県	
3.2	3.2	0.8	0.0	1.4	1.4	0.7	2.1	0.9	3.6	0.7	1.4	0.7	1.8	1.0	9.6	(120)	岐阜県	
3.4	2.7	6.4	0.4	2.1	2.0	2.5	2.2	1.2	0.0	1.6	1.5	0.5	1.1	5.2	7.4	(419)	静岡県	
2.2	1.2	3.3	4.4	1.0	1.1	2.3	1.0	2.0	0.5	1.1	1.7	1.1	0.5	2.2	7.1	(172)	愛知県	
2.0	3.7	1.7	0.0	2.1	1.1	1.1	1.6	1.9	0.0	0.6	0.0	1.0	0.0	1.7	8.8	(179)	三重県	
0.0	4.8	7.5	0.0	3.9	7.6	3.5	0.0	0.0	0.0	1.2	2.3	0.0	0.0	0.0	6.4	(72)	滋賀県	
1.0	0.6	1.5	0.9	0.9	0.6	0.3	0.0	1.7	1.2	1.0	1.5	0.3	0.6	1.9	12.7	(291)	京都府	
1.0	1.6	0.3	6.3	1.9	0.7	1.6	0.6	0.3	0.3	1.3	0.7	0.9	0.9	2.3	8.9	(296)	大阪府	
0.7	0.4	0.8	4.3	1.3	2.6	1.6	0.7	3.1	0.0	2.2	0.0	1.3	0.8	2.7	3.9	(226)	兵庫県	
4.5	1.4	1.7	0.0	1.5	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	1.8	1.5	1.5	1.5	0.0	4.8	(57)	奈良県	
0.9	0.7	11.4	0.0	1.8	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.4	0.9	3.5	6.5	(121)	和歌山県	
3.5	3.5	2.5	0.0	4.5	0.0	0.0	2.1	0.0	1.7	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	(46)	鳥取県	
4.5	1.8	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	2.8	0.0	1.9	5.9	(57)	島根県	
1.5	1.3	0.0	2.2	1.1	0.0	1.1	5.1	1.1	0.0	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	5.9	(75)	岡山県	
2.8	0.6	1.1	7.6	1.1	0.0	2.1	0.0	1.1	1.2	0.0	1.7	1.1	1.7	0.0	5.7	(153)	広島県	
0.0	0.0	1.3	2.5	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.4	11.2	(72)	山口県	
5.9	0.0	0.0	0.0	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.7	18.3	(33)	徳島県	
1.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	1.8	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	15.7	(60)	香川県	
3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.2	0.0	2.6	1.4	0.0	1.4	1.3	10.1	(66)	愛媛県	
2.4	3.6	5.7	0.0	5.8	10.2	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	20.6	(45)	高知県	
1.0	0.3	1.4	5.3	0.9	0.8	1.2	2.1	0.8	0.0	0.0	1.1	0.0	0.9	2.0	9.1	(239)	福岡県	
2.4	0.0	2.9	7.9	5.1	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	(38)	佐賀県	
0.0	1.0	0.9	0.0	1.1	2.5	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.0	0.8	0.0	1.6	22.2	(105)	長崎県	
2.9	2.8	1.0	3.3	0.9	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	2.0	0.0	0.0	5.5	(100)	熊本県	
4.3	1.9	0.0	2.5	2.2	0.0	1.8	1.0	0.7	1.1	0.0	0.6	1.3	0.6	2.4	7.5	(155)	大分県	
4.1	0.0	11.1	5.2	10.5	3.9	0.0	2.2	4.5	2.2	2.2	2.2	5.9	2.2	0.0	9.1	(51)	宮崎県	
8.8	0.9	6.8	0.0	3.2	5.6	1.6	1.6	2.5	0.0	3.2	0.9	2.6	0.8	2.5	10.9	(113)	鹿児島県	
1.3	1.0	25.4	0.4	3.7	10.1	2.1	1.8	3.5	0.0	2.9	2.7	3.1	1.1	2.1	29.3	(394)	沖縄県	

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

表I-2-12 旅行先(都道府県)別の旅行費用価格帯

(単位：%) (単位：円)

消費額 旅行先	消費額									サンプル数
	1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 3万円未満	3万円以上 4万円未満	4万円以上 5万円未満	5万円以上 7万円未満	7万円以上～ 10万円未満	10万円以上	平均費用 (概数)	
全体	3.7	13.5	17.4	14.5	12.4	13.3	9.6	11.5	53,058	(9305)
前年	4.4	14.7	18.5	14.8	12.5	13.3	9.5	12.3	52,829	(9501)
北海道	3.2	10.0	9.3	8.1	13.8	18.4	14.2	22.9	71,567	(647)
青森県	3.4	16.9	22.5	15.2	8.7	15.8	10.4	7.1	47,897	(73)
岩手県	6.8	20.6	10.7	12.8	12.0	14.9	14.7	7.4	48,235	(80)
宮城県	4.6	14.7	26.2	14.9	16.0	8.6	7.1	8.0	43,247	(202)
秋田県	1.3	15.1	16.5	27.5	5.1	11.9	7.5	15.2	57,046	(66)
山形県	3.8	19.1	22.2	16.5	7.3	16.0	5.2	9.8	46,687	(87)
福島県	5.5	27.0	19.5	22.6	10.7	4.4	7.0	3.3	35,847	(128)
茨城県	12.6	22.4	22.0	15.7	12.0	7.0	5.5	2.9	32,827	(73)
栃木県	4.5	29.0	26.1	15.9	8.7	5.5	6.6	3.7	34,598	(191)
群馬県	5.3	27.3	27.3	10.4	9.4	11.9	5.7	2.6	35,171	(198)
埼玉県	13.1	14.6	14.4	17.6	12.9	10.6	8.4	8.5	45,061	(41)
千葉県	4.4	20.9	22.4	10.7	9.3	9.6	9.1	13.6	54,037	(229)
東京都	3.3	6.9	15.0	16.0	16.2	19.1	11.2	12.2	57,242	(623)
神奈川県	5.0	20.3	23.1	14.9	15.0	8.6	5.8	7.3	42,985	(324)
新潟県	2.9	21.4	21.5	13.6	16.5	13.0	5.4	5.6	42,001	(148)
富山県	4.9	8.0	20.3	23.0	8.4	7.1	9.5	18.8	58,907	(78)
石川県	3.6	10.0	21.0	21.5	16.1	14.7	6.4	6.6	45,362	(146)
福井県	11.5	27.7	18.1	13.8	2.8	4.9	15.7	5.5	39,797	(71)
山梨県	10.4	23.6	25.3	18.8	9.5	5.6	5.4	1.5	31,018	(124)
長野県	4.2	16.8	21.9	20.3	14.0	10.5	5.5	6.8	42,402	(382)
岐阜県	7.0	31.4	23.3	14.0	10.4	7.4	3.6	3.0	32,976	(115)
静岡県	4.6	23.9	22.9	17.6	9.1	12.3	3.2	6.1	38,929	(396)
愛知県	6.9	14.4	21.5	14.7	17.9	10.0	5.7	8.9	45,634	(165)
三重県	5.6	17.7	17.0	18.0	13.7	12.3	7.7	8.1	45,300	(168)
滋賀県	13.0	21.9	22.5	17.6	8.9	5.4	10.7	0.0	32,065	(69)
京都府	2.0	10.3	17.6	15.3	12.0	14.7	12.8	15.3	58,552	(279)
大阪府	3.0	11.4	17.1	16.2	19.5	11.8	11.1	9.9	51,162	(281)
兵庫県	3.8	15.5	28.0	18.6	10.9	12.4	5.0	5.8	41,074	(223)
奈良県	15.8	10.9	18.9	18.5	5.4	13.2	6.6	10.7	45,239	(56)
和歌山県	2.4	15.5	26.4	15.4	13.4	12.8	6.0	8.1	44,732	(120)
鳥取県	4.8	19.7	29.9	17.3	13.5	13.0	0.0	1.9	33,928	(44)
島根県	5.0	14.2	26.9	12.2	14.9	12.1	8.2	6.5	44,501	(55)
岡山県	5.3	22.8	22.7	23.1	10.5	9.1	1.3	5.1	36,430	(71)
広島県	3.2	10.7	20.1	26.0	13.1	12.0	5.6	9.4	48,825	(145)
山口県	2.4	17.6	19.8	14.7	22.0	7.9	11.6	4.0	44,994	(70)
徳島県	0.0	22.4	17.7	16.3	23.1	8.8	2.6	9.0	47,498	(33)
香川県	4.2	11.2	19.0	18.5	26.1	11.4	7.9	1.7	40,594	(59)
愛媛県	5.3	16.4	25.8	11.9	15.9	11.3	9.7	3.7	42,085	(65)
高知県	5.8	10.7	27.3	7.7	9.6	14.4	13.5	11.0	54,776	(43)
福岡県	4.4	15.7	23.3	17.0	11.3	13.1	7.0	8.2	44,555	(229)
佐賀県	3.1	20.8	28.2	12.7	11.1	14.3	5.4	4.5	38,507	(37)
長崎県	1.7	17.6	12.7	12.0	14.3	10.9	14.8	15.9	62,312	(98)
熊本県	2.5	15.1	24.0	18.7	12.5	11.5	6.6	9.1	47,509	(99)
大分県	10.8	23.2	22.9	13.2	8.1	7.6	8.3	5.9	38,129	(152)
宮崎県	4.0	20.4	13.4	15.0	14.6	19.2	3.6	9.8	49,778	(49)
鹿児島県	1.6	8.2	10.0	16.4	16.2	20.4	10.8	16.5	62,520	(110)
沖縄県	1.3	1.9	4.7	8.2	8.0	25.4	18.2	32.5	90,386	(365)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値



表I-2-13 旅行先(都道府県)別の満足度、再来訪意向

(単位：%)

旅行先	満足度								サンプル数
	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	満足度指数	
全体	28.6	46.8	19.0	4.5	0.7	0.1	0.3	5.97	(9692)
前年	28.4	46.3	19.2	4.9	0.8	0.1	0.2	5.95	(9823)
北海道	33.5	42.0	17.2	6.0	0.6	0.1	0.5	5.99	(680)
青森県	23.5	41.9	23.8	10.9	0.0	0.0	0.0	5.78	(78)
岩手県	31.5	33.0	24.1	4.1	4.9	0.0	2.5	5.72	(83)
宮城県	26.4	43.3	22.9	5.3	1.3	0.0	0.9	5.85	(208)
秋田県	26.1	47.3	17.1	5.5	4.0	0.0	0.0	5.86	(68)
山形県	29.1	48.6	18.3	1.9	1.0	1.2	0.0	5.99	(89)
福島県	28.7	47.1	18.1	5.4	0.0	0.7	0.0	5.97	(131)
茨城県	18.4	42.8	30.4	4.9	2.5	0.0	1.1	5.65	(74)
栃木県	20.8	49.5	24.4	4.2	1.1	0.0	0.0	5.85	(194)
群馬県	20.8	48.7	20.5	7.7	2.4	0.0	0.0	5.78	(208)
埼玉県	28.7	52.4	17.1	1.8	0.0	0.0	0.0	6.08	(45)
千葉県	29.5	44.9	18.8	6.4	0.4	0.0	0.0	5.97	(242)
東京都	30.2	48.1	16.3	4.9	0.5	0.0	0.0	6.03	(647)
神奈川県	26.7	52.0	17.4	2.8	0.6	0.5	0.0	6.00	(335)
新潟県	24.4	47.1	19.1	6.9	1.7	0.0	0.7	5.82	(154)
富山県	26.4	42.6	24.8	5.0	1.2	0.0	0.0	5.88	(83)
石川県	27.6	41.0	26.1	4.5	0.7	0.0	0.0	5.90	(153)
福井県	16.9	61.1	18.2	3.8	0.0	0.0	0.0	5.91	(77)
山梨県	27.0	48.1	21.3	2.9	0.6	0.0	0.0	5.98	(131)
長野県	27.2	51.1	17.1	3.5	0.7	0.0	0.4	5.99	(399)
岐阜県	19.4	46.0	24.6	9.9	0.0	0.0	0.0	5.75	(120)
静岡県	20.5	47.8	24.3	6.8	0.2	0.4	0.0	5.80	(419)
愛知県	26.4	45.9	20.0	5.6	1.4	0.0	0.7	5.88	(172)
三重県	31.4	42.8	19.7	5.5	0.6	0.0	0.0	5.99	(179)
滋賀県	29.8	42.9	25.7	1.6	0.0	0.0	0.0	6.01	(72)
京都府	28.0	50.1	18.3	3.3	0.0	0.3	0.0	6.02	(291)
大阪府	35.4	42.0	18.3	3.6	0.0	0.0	0.6	6.07	(296)
兵庫県	26.5	50.8	19.4	3.3	0.0	0.0	0.0	6.01	(226)
奈良県	39.0	36.9	20.8	3.3	0.0	0.0	0.0	6.12	(57)
和歌山県	32.2	48.1	18.0	0.9	0.8	0.0	0.0	6.10	(121)
鳥取県	18.3	43.2	29.6	6.8	2.1	0.0	0.0	5.69	(46)
島根県	28.7	51.3	16.8	3.2	0.0	0.0	0.0	6.06	(57)
岡山県	16.9	52.4	20.8	6.3	2.5	0.0	1.1	5.71	(75)
広島県	30.0	49.3	14.6	4.0	1.6	0.0	0.6	6.00	(153)
山口県	24.1	52.0	14.8	6.9	2.3	0.0	0.0	5.89	(72)
徳島県	22.8	58.2	16.1	2.9	0.0	0.0	0.0	6.01	(33)
香川県	32.4	38.6	23.6	1.4	2.7	0.0	1.4	5.91	(60)
愛媛県	18.8	46.0	28.7	5.3	0.0	0.0	1.3	5.73	(66)
高知県	26.2	35.5	32.8	1.9	3.6	0.0	0.0	5.79	(45)
福岡県	24.6	50.5	20.2	3.6	0.7	0.0	0.4	5.93	(239)
佐賀県	24.8	41.0	22.8	9.2	2.2	0.0	0.0	5.77	(38)
長崎県	21.5	51.8	18.3	4.4	4.0	0.0	0.0	5.82	(105)
熊本県	23.9	54.5	14.4	7.2	0.0	0.0	0.0	5.95	(100)
大分県	29.0	46.5	18.6	5.3	0.7	0.0	0.0	5.98	(155)
宮崎県	29.1	41.4	22.2	7.3	0.0	0.0	0.0	5.92	(51)
鹿児島県	29.6	49.7	16.8	3.1	0.8	0.0	0.0	6.04	(113)
沖縄県	40.7	38.8	15.2	3.6	0.8	0.0	0.8	6.12	(394)

(注) 1回の旅行につき、単一の旅行先(都道府県)を選択したデータのみ。

(注) 満足度指数：大変満足(7点)～大変不満(1点)までの7段階評価の平均値。再来訪意向指数：大変そう思う(7点)～全く思わない(1点)までの7段階評価の平均値。

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

(単位：%)

旅行先	再来訪意向(1年以内)							再来訪意向指数	サンプル数
	大変そう思う	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない		
全体	27.6	34.1	18.9	12.4	4.1	2.2	0.7	5.59	(9692)
前年	27.9	33.7	19.7	11.7	4.1	2.1	0.8	5.60	(9823)
北海道	32.6	33.6	17.0	11.6	2.7	2.2	0.3	5.74	(680)
青森県	18.8	29.5	21.6	17.3	5.8	7.0	0.0	5.17	(78)
岩手県	21.3	25.3	20.5	18.2	7.2	7.6	0.0	5.13	(83)
宮城県	27.9	33.1	20.5	11.8	4.1	1.3	1.3	5.59	(208)
秋田県	22.9	27.2	26.5	11.9	9.9	1.6	0.0	5.36	(68)
山形県	29.2	25.8	19.5	17.5	5.8	2.2	0.0	5.49	(89)
福島県	23.8	34.9	18.4	14.4	4.3	4.2	0.0	5.47	(131)
茨城県	18.3	27.2	26.6	12.9	11.6	3.4	0.0	5.17	(74)
栃木県	22.0	36.6	21.7	13.9	2.6	1.9	1.3	5.51	(194)
群馬県	21.4	31.6	18.8	12.3	8.4	4.8	2.6	5.21	(208)
埼玉県	28.8	37.4	11.9	17.4	2.1	2.4	0.0	5.66	(45)
千葉県	28.0	31.8	18.7	13.4	5.6	1.5	1.0	5.55	(242)
東京都	34.6	38.5	14.0	9.7	1.5	1.5	0.3	5.90	(647)
神奈川県	27.0	43.2	15.5	8.9	3.9	1.6	0.0	5.76	(335)
新潟県	23.3	26.5	16.9	22.0	4.0	4.9	2.5	5.19	(154)
富山県	20.4	35.8	19.1	14.0	7.6	1.2	2.0	5.36	(83)
石川県	21.8	29.5	25.6	13.8	5.5	3.0	0.7	5.36	(153)
福井県	9.6	43.4	29.0	9.2	7.6	1.2	0.0	5.34	(77)
山梨県	18.6	37.1	23.6	13.6	4.7	2.4	0.0	5.44	(131)
長野県	29.3	34.0	17.3	14.9	3.6	0.7	0.2	5.67	(399)
岐阜県	20.0	32.4	19.3	16.6	7.3	2.9	1.4	5.27	(120)
静岡県	19.8	35.7	22.1	14.9	3.8	2.0	1.7	5.40	(419)
愛知県	22.8	34.5	24.1	12.0	3.7	2.2	0.6	5.51	(172)
三重県	26.0	29.5	26.3	10.9	5.1	1.2	1.0	5.53	(179)
滋賀県	22.8	36.1	26.9	6.9	2.4	3.7	1.2	5.54	(72)
京都府	36.2	31.9	19.0	8.4	2.2	2.1	0.3	5.84	(291)
大阪府	38.1	36.6	14.7	8.7	0.3	1.0	0.6	5.98	(296)
兵庫県	25.0	36.7	18.6	12.6	5.4	0.8	0.9	5.57	(226)
奈良県	38.1	28.5	21.4	4.9	5.1	1.9	0.0	5.84	(57)
和歌山県	28.4	30.7	21.2	12.9	4.4	1.5	0.9	5.58	(121)
鳥取県	17.9	20.6	23.7	25.0	4.2	6.7	1.9	4.95	(46)
島根県	14.5	26.8	22.6	23.7	10.8	1.7	0.0	5.06	(57)
岡山県	15.8	32.5	17.3	22.6	9.0	1.5	1.3	5.14	(75)
広島県	24.9	35.0	21.1	10.7	4.3	1.2	2.8	5.51	(153)
山口県	13.8	36.7	17.5	16.1	7.8	6.8	1.3	5.07	(72)
徳島県	11.3	44.7	28.2	2.5	5.2	5.1	2.9	5.27	(33)
香川県	17.9	45.6	24.2	5.0	1.4	3.1	2.7	5.53	(60)
愛媛県	19.0	36.4	31.3	6.1	7.2	0.0	0.0	5.54	(66)
高知県	15.6	36.4	30.3	7.4	6.5	3.9	0.0	5.36	(45)
福岡県	35.7	33.8	15.9	9.9	2.4	1.3	0.9	5.83	(239)
佐賀県	27.4	19.2	27.4	12.3	6.7	4.8	2.2	5.25	(38)
長崎県	23.4	31.2	23.4	11.4	6.1	3.6	0.9	5.40	(105)
熊本県	30.2	37.0	22.4	4.3	4.3	1.7	0.0	5.79	(100)
大分県	29.2	31.7	19.3	15.8	0.7	2.6	0.7	5.62	(155)
宮崎県	33.0	23.4	29.5	10.6	2.0	1.6	0.0	5.70	(51)
鹿児島県	24.3	38.8	18.5	13.7	2.3	2.3	0.0	5.62	(113)
沖縄県	41.7	31.0	12.7	8.1	4.1	1.4	1.0	5.90	(394)

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

**3 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行動向**  
同行者とライフステージで大きく異なる旅行動向

ここでは、国内宿泊観光旅行(観光・レクリエーションを目的とする国内宿泊旅行)に絞り、日本人の国内旅行の実態を詳しく見ていく。なお、ここで分析に用いた表データは、全て「JTBF旅行実態調査」に基づく。

① マーケットセグメントと申し込み時期

前年同様、同行者やライフステージにかかわらず、「子育て中の女性による友人旅行」を除く全てのセグメントにおいて『1~2か月前』の申し込みが3~4割を占め、最大シェアとなった。

『旅行の1か月以上前』と『旅行まで1か月前を切ってから』の大きく2つに分けてその比率を見ると、全てのセグメントにおいて『旅行の1か月以上前』の割合が高い。

前者の内、『3か月以上前』に申し込む比率が3.5割を超えたのは「小中校生の子どもと一緒にの家族旅行」「3世代家族旅行」「子育て中の女性による友人旅行」「子育て後の男性・女性による友人旅行」であり、これらのセグメントは早くから旅行を計画する傾向にある。

後者の『旅行まで1か月前を切ってから』申し込む割合が4割を超えたのは「未婚男性による友人旅行」「ひとり旅」であった。特に、「男性のひとり旅」は、『1週間以内』の割合が1.5割を超えており、他セグメントに比べ、直前に計画して旅行を申し込む傾向がみられる。

表I-2-14 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行申し込み時期

(単位：%)

マーケットセグメント	申し込み時期										サンプル数
	1年以上前	半年~1年前	3~5か月前	1~2か月前	3~4週間前	1~2週間前	4~6日前	2~3日前	出発前日	当日/出発後	
全体	0.9	6.8	21.1	35.8	15.0	11.8	3.3	2.8	0.9	1.5	(9228)
前年	0.9	5.7	19.1	37.8	15.3	12.6	3.4	2.9	0.8	1.4	(9376)
家族旅行	1.4	8.5	22.7	35.6	13.8	11.2	2.2	2.4	1.1	1.2	(2375)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	1.3	8.7	23.3	34.9	11.6	14.2	1.8	2.5	0.8	0.9	(492)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	1.3	8.8	25.0	36.1	14.0	8.1	2.2	1.8	1.3	1.4	(981)
18歳以上のみの家族旅行	1.4	8.1	19.9	35.5	14.7	12.8	2.4	2.9	1.1	1.3	(902)
※3世代家族旅行	2.2	11.5	26.5	34.5	13.4	8.2	2.3	0.9	0.4	0.2	(721)
夫婦・カップル旅行	0.8	5.8	19.5	37.7	16.8	11.5	3.5	2.9	0.8	0.8	(3203)
カップルでの旅行	1.6	6.5	17.5	38.4	14.4	12.9	3.2	3.8	0.9	0.8	(698)
夫婦での旅行(子どもなし)	0.8	6.5	20.4	33.1	20.0	11.2	3.1	2.8	0.8	1.3	(884)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	0.0	5.7	23.7	33.3	12.6	13.0	5.2	2.8	3.2	0.6	(154)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	0.4	5.0	19.5	40.6	16.4	10.9	3.7	2.6	0.6	0.5	(1467)
友人旅行	0.6	7.4	23.5	38.7	13.8	10.4	2.3	1.5	0.4	1.3	(1867)
未婚男性による友人旅行	0.9	6.9	18.0	32.8	15.3	15.9	4.1	2.4	0.9	2.9	(405)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	0.0	8.4	21.7	42.8	12.8	3.3	1.3	4.2	3.2	2.3	(80)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	0.7	8.3	21.5	40.9	8.3	14.1	4.7	0.7	0.0	0.7	(117)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.3	8.8	31.0	42.2	8.1	8.2	0.6	0.7	0.0	0.0	(275)
未婚女性による友人旅行	0.2	5.5	21.5	40.8	19.1	8.8	1.4	1.4	0.2	1.1	(396)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	0.0	3.8	24.1	38.4	10.1	14.0	3.4	1.6	0.7	3.8	(128)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	2.5	9.1	36.0	21.5	10.4	9.2	8.8	2.5	0.0	0.0	(38)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	0.8	9.4	25.2	40.6	14.3	7.3	1.3	0.9	0.0	0.2	(426)
ひとり旅	1.0	5.3	19.0	29.1	14.6	15.2	5.7	5.0	1.5	3.5	(1614)
男性のひとり旅	1.6	5.7	16.8	29.1	14.2	15.5	5.5	6.0	1.7	4.0	(1074)
女性のひとり旅	0.0	4.5	23.6	29.0	15.5	14.7	5.9	3.2	0.9	2.5	(540)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値

②マーケットセグメントと出発月・出発日

全体で見ると、旅行の出発月に関しては前年同様、『8月』出発の旅行が最も多く、『2月』出発の旅行が最も少ない。

「家族旅行」では、学校が夏休みとなる『8月』のシェアが他セグメントに比べて高く、なかでも「小中高生の子どもと一緒に家族旅行」「3世代家族旅行」は2割を超える。

一方、「夫婦・カップル旅行」や「友人旅行」、「ひとり旅」も『8月』が最も多いものの際立ったピークはなく、マーケットセグメントによって出発月はそう大きく変動しない。

旅行の出発日については『月～木曜日』が約3割と最多シェ

アを占め、前年と同様の傾向がみられた。政府と経済界が提唱・推進して2月から実施された「プレミアムフライデー」の影響はほぼみられなかった。

出発日は出発月と比べてマーケットセグメントによる差が大きい。まず、「家族旅行」の出発日は、子どもの年齢に大きく左右される。特に、「小中高生の子どもと一緒に家族旅行」では休日出発が大半を占め、なかでも『夏休み』のシェアが他セグメントに比べて大きい点が特徴である。

「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の友人旅行（男女）」「女性のひとり旅」では『月～木曜日』出発の旅行が多い。

表I-2-15 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ) 別の出発月・出発日

(単位：%)

マーケットセグメント	出発月・日		出発月												出発日					サンプル数
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	夏休み	ゴールデンウィーク	年未年始	土曜日	日曜・祝祭日	月～木曜日	金曜日	
全体	5.5	5.4	9.8	6.6	10.2	7.8	8.1	14.8	8.9	7.5	8.3	7.1	10.8	4.8	3.5	19.3	15.0	31.7	14.9	(9692)
前年	6.3	5.6	9.3	6.7	9.1	7.2	8.5	13.9	9.6	8.0	8.4	7.6	10.5	5.2	4.1	18.5	16.2	30.5	14.9	(9823)
家族旅行	6.0	5.0	10.0	6.2	10.6	6.9	7.9	19.2	7.3	6.2	6.8	7.8	18.7	7.3	6.1	18.1	15.9	20.8	13.1	(2500)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	5.8	5.6	7.9	5.5	10.9	8.0	8.7	18.7	8.1	6.1	8.0	6.6	17.4	6.9	4.6	19.4	16.9	21.2	13.6	(513)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	6.3	4.2	11.3	6.0	9.8	6.3	8.9	22.7	4.4	6.4	4.6	9.2	25.1	7.9	7.9	17.6	14.4	14.7	12.5	(1026)
18歳以上のみの家族旅行	5.9	5.7	9.7	6.8	11.2	6.8	6.5	15.7	10.0	6.1	8.6	7.0	12.7	6.9	5.1	17.8	16.9	27.0	13.6	(962)
※3世代家族旅行	6.5	5.3	9.5	5.0	9.0	7.5	7.6	23.2	5.1	7.0	7.4	7.0	21.0	5.7	6.7	19.5	16.1	16.9	14.1	(752)
夫婦・カップル旅行	5.9	5.3	9.4	6.3	10.2	7.1	8.9	13.5	9.0	7.9	9.4	7.2	8.6	4.1	3.1	19.8	15.5	34.2	14.7	(3322)
カップルでの旅行	5.3	6.6	8.3	6.2	10.0	5.8	8.5	13.4	9.4	8.1	8.6	9.7	8.7	5.2	4.3	22.1	15.9	28.2	15.8	(740)
夫婦での旅行(子どもなし)	5.1	4.4	7.8	6.6	12.0	6.7	9.0	13.8	8.5	8.6	9.6	8.0	8.8	5.5	3.8	23.2	17.2	27.8	13.7	(933)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	7.5	7.5	6.4	5.4	10.6	8.3	7.8	17.2	6.8	8.2	9.6	4.8	16.9	1.8	3.6	21.1	18.5	15.9	22.1	(161)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	6.5	4.9	11.2	6.4	9.1	8.0	9.2	12.9	9.2	7.3	9.7	5.7	7.5	3.0	1.9	16.5	14.0	43.1	14.0	(1488)
友人旅行	4.5	5.9	9.5	6.6	10.0	8.8	7.4	14.3	10.2	7.8	8.8	6.3	7.6	3.6	1.7	21.6	13.2	35.5	16.7	(1985)
未婚男性による友人旅行	6.0	6.7	11.8	7.8	9.6	7.8	5.7	20.3	7.9	6.3	5.8	4.2	13.8	5.5	2.4	25.1	14.1	22.2	16.8	(442)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	3.7	1.1	9.8	5.9	3.9	14.1	9.9	11.1	14.9	7.5	10.5	7.7	4.8	6.2	4.7	31.3	11.5	25.7	15.8	(88)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	6.7	5.4	7.9	7.2	5.7	9.5	5.6	19.0	10.0	11.7	7.7	3.5	4.9	1.7	1.4	35.1	7.5	25.2	24.2	(120)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	4.5	6.2	7.2	6.3	11.6	8.7	8.5	6.9	14.9	8.4	10.8	6.0	3.1	2.2	0.3	18.5	13.3	43.4	19.2	(285)
未婚女性による友人旅行	3.2	8.7	8.3	4.5	9.7	8.3	7.1	16.5	10.0	7.2	8.0	8.4	11.0	5.2	3.2	21.3	14.1	29.0	16.1	(424)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	3.6	4.9	9.0	4.5	8.6	8.6	8.7	14.7	9.0	8.6	11.6	8.3	6.3	2.4	1.2	24.3	9.4	39.2	17.1	(133)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	6.3	2.4	8.9	8.9	14.8	12.4	10.0	4.2	11.3	6.4	5.3	8.8	4.2	5.2	0.0	20.8	17.0	24.0	28.8	(38)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	3.9	4.1	10.4	8.0	11.8	9.0	7.9	11.1	9.1	8.3	10.4	6.0	3.1	1.4	0.4	14.1	14.2	54.2	12.6	(454)
ひとり旅	5.4	5.6	10.3	7.5	9.9	9.0	8.0	12.2	9.1	8.1	7.7	7.1	7.5	4.1	2.9	17.9	14.9	37.6	15.0	(1688)
男性のひとり旅	5.7	6.2	9.7	7.1	9.6	8.7	8.1	13.4	8.6	7.7	7.8	7.4	9.0	3.8	3.2	18.6	14.6	36.2	14.5	(1121)
女性のひとり旅	4.7	4.4	11.5	8.3	10.7	9.8	7.7	9.8	10.2	8.9	7.6	6.6	4.6	4.7	2.4	16.6	15.5	40.3	16.0	(568)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

③マーケットセグメントと交通手段

●目的地までの主な交通手段

前年同様、「家族旅行」は『自家用車』利用率が圧倒的に高く、特に「18歳未満の子どものと一緒の家族旅行」では5～6割を占める。子どもが大きくなるにつれ、『自家用車』利用率は減少するが、「3世代家族旅行」においてはやはり『自家用車』の利用率が高い。

「夫婦・カップル旅行」も『自家用車』が最大シェアを占めるが、『列車』や『飛行機』の利用率が「家族旅行」よりも高い。

「友人旅行」は、男性はライフステージに関係なく『自家用車』利用が最も多い一方、女性は「子育て中」を除き、『列車』利用が最も多い。また、男女問わず、「子育て後」の旅行では、『バス』利用も多くなっている。

「ひとり旅」では『列車』『飛行機』の利用率が他セグメントに比べ高く、『自家用車』利用は男性でも約2割、女性では1割にとどまる。さらに、女性の『バス』利用率の高さも特徴として挙げられる。

表I-2-16 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の目的地までの主な交通手段

(単位：%)

マーケットセグメント	自家用車			列車			飛行機			レンタカー			その他	サンプル数	
	高速道路利用	高速道路利用なし	高速道路利用なし	新幹線・有料特急利用	新幹線・有料特急利用なし	新幹線・有料特急利用なし	JAL・ANA利用	JAL・ANA以外利用	バス・貸切バス	高速道路利用	高速道路利用なし	高速道路利用なし			
全体	38.8	32.6	6.3	26.3	21.2	5.2	24.4	18.8	5.6	6.9	2.5	2.1	0.4	1.0	(9692)
前年	38.7	32.1	6.6	26.9	21.3	5.7	23.2	17.4	5.9	7.7	2.4	2.1	0.4	1.0	(9823)
家族旅行	50.9	44.0	6.8	20.9	17.0	3.8	20.9	16.9	4.0	3.5	3.0	2.8	0.2	0.9	(2500)
乳幼児の子どもと一緒の家族旅行(小中高生を含まない)	61.1	53.5	7.6	15.7	12.6	3.0	18.6	14.5	4.1	1.3	2.5	2.2	0.4	0.7	(513)
小中高生の子どもと一緒の家族旅行(乳幼児連れも含む)	54.3	48.2	6.1	18.1	14.9	3.2	22.0	18.6	3.4	2.0	3.0	2.9	0.1	0.6	(1026)
18歳以上のみの家族旅行	41.7	34.5	7.2	26.6	21.6	4.9	21.0	16.4	4.6	6.2	3.3	3.0	0.3	1.3	(962)
※3世代家族旅行	51.2	45.1	6.1	17.8	14.8	3.0	24.5	18.9	5.6	2.0	4.1	3.6	0.5	0.3	(752)
夫婦・カップル旅行	47.0	39.9	7.1	23.1	19.1	4.0	23.1	18.7	4.4	3.7	2.3	1.9	0.4	0.8	(3322)
カップルでの旅行	41.9	34.3	7.6	28.3	22.0	6.3	22.6	16.7	5.8	2.4	4.0	3.8	0.2	0.8	(740)
夫婦での旅行(子どもなし)	48.2	42.1	6.1	23.7	18.9	4.8	22.6	18.6	4.0	2.1	2.9	2.2	0.8	0.4	(933)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	42.4	37.2	5.1	27.1	24.9	2.2	26.1	19.0	7.0	2.2	2.3	1.8	0.5	0.0	(161)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	49.3	41.7	7.6	19.6	17.1	2.5	23.4	19.8	3.6	5.6	0.9	0.7	0.2	1.1	(1488)
友人旅行	29.7	24.6	5.1	31.6	24.9	6.7	22.0	16.6	5.4	12.1	3.6	3.0	0.6	1.0	(1985)
未婚男性による友人旅行	30.7	26.7	4.0	30.3	21.2	9.1	23.0	15.8	7.2	8.5	6.7	5.9	0.8	0.8	(442)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	41.5	34.6	6.8	19.8	14.5	5.3	27.4	24.5	2.9	9.4	2.0	2.0	0.0	0.0	(88)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	41.0	39.6	1.4	20.7	15.1	5.6	22.5	17.1	5.4	11.2	3.8	3.8	0.0	0.8	(120)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	35.7	27.7	7.9	25.6	18.9	6.6	18.3	12.2	6.1	15.9	2.6	2.6	0.0	2.0	(285)
未婚女性による友人旅行	22.3	19.4	2.9	37.0	29.1	7.8	27.3	20.9	6.5	8.6	4.9	3.6	1.3	0.0	(424)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	29.9	25.8	4.0	41.2	38.3	2.9	16.3	13.0	3.3	11.3	1.3	0.0	1.3	0.0	(133)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	33.4	28.7	4.7	30.0	27.0	3.0	26.9	26.9	0.0	6.7	3.0	3.0	0.0	0.0	(38)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	26.5	19.0	7.4	34.0	28.7	5.3	18.6	14.9	3.7	17.9	1.0	0.6	0.4	2.0	(454)
ひとり旅	15.8	10.7	5.0	34.4	26.6	7.8	36.2	25.1	11.1	11.2	1.1	0.7	0.4	1.4	(1688)
男性のひとり旅	18.7	12.5	6.2	31.7	23.5	8.3	38.5	27.2	11.4	7.9	1.5	0.9	0.5	1.6	(1121)
女性のひとり旅	9.8	7.1	2.7	39.8	32.8	7.0	31.5	20.9	10.5	17.7	0.3	0.2	0.2	1.0	(568)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

●旅行先での主な交通手段（複数回答）

前年同様、旅行先での主な交通手段は、目的地までの交通手段と同じく、「家族旅行」や「夫婦・カップル旅行」での『自家用車』利用率が4～5割と高く、特に、「乳幼児の子どもと一緒に家族旅行」では、約6割を占めた。

「友人旅行」では、ライフステージによって状況が異なる。

男女ともに未婚の3～4割が『列車』を利用しており、子育て後の約2割が『貸切バス・定期観光バス』を利用している。

「ひとり旅」においては、約半数が『列車』を利用。また、約2割が『路線バス』を利用しており、他セグメントより高い利用率となっている。

表I-2-17 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行先での主な交通手段(複数回答)

(単位：%)

旅行先での主な交通手段	自家用車	列車	レンタカー	路線バス	タクシー・ハイヤー	飛行機	定期観光バス・貸切バス	観光客向けの巡回バスなど	船(フェリー、観光船、屋形船など)	レンタサイクル	その他	交通機関は利用しなかった	サンプル数
全体	36.4	28.6	13.7	12.7	9.8	8.8	7.4	4.5	3.1	1.3	1.3	7.3	(9692)
前年	35.7	29.3	12.4	12.9	8.9	8.4	7.6	4.5	2.4	1.1	1.7	8.0	(9823)
家族旅行	48.1	22.8	15.6	10.8	9.2	9.9	5.0	5.1	3.7	1.5	0.7	7.1	(2500)
乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	60.1	17.4	16.6	7.7	7.0	11.8	3.1	4.8	2.4	1.1	0.7	7.0	(513)
小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	50.0	22.8	14.8	10.1	9.6	11.4	3.8	5.1	4.9	1.6	0.6	7.3	(1026)
18歳以上のみの家族旅行	39.8	25.6	15.8	13.3	10.0	7.2	7.3	5.2	3.0	1.6	0.9	6.9	(962)
※3世代家族旅行	48.9	22.0	21.2	10.9	12.6	14.2	5.8	7.0	5.6	3.5	0.7	7.2	(752)
夫婦・カップル旅行	43.8	22.9	14.0	9.6	9.1	7.9	6.9	4.4	2.9	1.2	1.1	6.6	(3322)
カップルでの旅行	40.2	31.7	16.9	12.4	11.3	8.2	3.6	4.2	3.3	2.0	0.3	4.7	(740)
夫婦での旅行(子どもなし)	43.9	22.6	17.7	8.7	8.0	8.3	4.5	3.5	2.9	1.7	1.4	7.0	(933)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	37.6	25.7	16.0	12.1	11.3	16.6	5.0	6.3	4.3	1.6	0.0	8.9	(161)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	46.1	18.4	10.1	8.5	8.5	6.7	10.4	4.8	2.5	0.5	1.4	6.9	(1488)
友人旅行	27.8	28.9	16.0	13.4	10.8	7.4	12.5	4.8	3.0	1.1	1.1	8.6	(1985)
未婚男性による友人旅行	30.5	32.9	24.6	11.7	8.7	7.8	6.7	3.8	3.7	1.9	0.4	8.7	(442)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	40.2	21.3	17.7	13.2	14.9	16.4	13.0	5.4	2.8	1.9	0.0	5.2	(88)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	35.5	21.9	22.6	6.2	10.9	5.3	12.3	4.5	0.8	3.6	0.0	4.8	(120)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	32.0	20.9	16.0	7.6	9.0	7.3	16.7	3.5	3.0	0.0	1.3	7.9	(285)
未婚女性による友人旅行	22.0	43.3	16.6	21.1	10.0	7.6	6.9	4.9	2.7	1.2	1.2	9.0	(424)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	28.3	27.1	13.0	11.8	14.2	9.0	6.6	2.7	0.8	0.0	1.9	10.2	(133)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	24.4	36.5	25.8	17.8	29.6	3.0	2.5	4.7	0.0	0.0	0.0	4.2	(38)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	23.6	19.7	5.2	13.6	11.4	5.4	23.2	7.2	4.2	0.4	1.9	10.3	(454)
ひとり旅	15.3	49.6	8.1	21.0	10.4	11.1	5.1	3.3	2.3	1.6	2.6	6.6	(1688)
男性のひとり旅	16.9	49.7	10.7	19.3	10.4	11.2	3.5	2.8	2.2	1.6	2.4	7.2	(1121)
女性のひとり旅	12.3	49.3	3.1	24.4	10.6	11.0	8.2	4.3	2.6	1.6	3.1	5.5	(568)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

④マーケットセグメントと旅行で最も楽しみにしていたこと

同行者やライフステージによって、旅行での楽しみは異なる。前年同様、多くのセグメントで『おいしいものを食べる』がトップシェアとなった。特に、「カップルでの旅行」で高い値を示した。

『温泉に入ること』については、「3世代家族旅行」「子育て後の夫婦での旅行」「子育て後の女性による友人旅行」でトップを占めた。これらのセグメントにはシニアが含まれていることから、この世代にとって温泉は旅行の大きな楽しみのひとつと言える。

『自然景観を見ること』はどのセグメントにおいてもトップシ

アにはならないものの、比較的上位を占めた。

『文化的な名所を見ること』は、「子育て中の夫婦での旅行」で全体に比べて高い値となり、特徴的な楽しみとなっている。

『観光・文化施設（水族館や美術館、テーマパークなど）を訪れること』がトップシェアとなったのは、「18歳未満の子どもと一緒に家族旅行」であった。

『スポーツやアウトドア活動を楽しむこと』は「男性による友人旅行」で、『芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦』は「ひとり旅」で、特徴的な楽しみとなっている。特に、「女性のひとり旅」では『観劇・鑑賞・観戦』がトップシェアとなり、全体の比率より10ポイント以上高い値を示した。

表I-2-18 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の旅行で最も楽しみにしていたこと

(単位：%)

マーケットセグメント	最も楽しみにしていたこと	おいしいものを食べる	温泉に入ること	自然景観を見ること	文化的な名所(史跡、寺社仏閣など)を見ること	観光文化施設(水族館や美術館、テーマパークなど)を訪れること	スポーツやアウトドア活動を楽しむこと	芸術・音楽・スポーツなどの観劇・鑑賞・観戦	帰省・冠婚葬祭関連・親族や知人訪問	街や都市を訪れること	自然の豊かさを体験すること	買い物をすること	目当ての宿泊施設に泊まること	地域の祭りやイベント	地域の文化を体験すること	その他	サンプル数
全体		17.9	14.5	12.2	11.7	9.7	7.0	4.5	4.2	4.1	3.3	2.9	2.7	2.2	0.8	2.3	(9692)
前年		17.1	15.0	12.4	12.4	9.2	6.2	5.3	4.2	4.6	2.9	3.0	2.7	2.0	0.8	2.2	(9823)
家族旅行		17.5	15.1	11.6	10.9	15.3	7.0	2.1	4.1	2.8	3.7	2.9	2.9	1.6	0.7	1.9	(2500)
	乳幼児の子どもと一緒に家族旅行(小中高生を含まない)	13.6	14.8	11.0	8.5	20.2	9.3	0.6	5.9	2.9	3.1	2.8	3.1	2.0	0.8	1.4	(513)
	小中高生の子どもと一緒に家族旅行(乳幼児連れも含む)	17.7	13.3	11.1	10.3	18.3	9.4	1.7	3.3	1.7	5.0	2.4	2.4	1.0	0.4	1.9	(1026)
	18歳以上のみの家族旅行	19.2	17.2	12.4	12.8	9.5	3.3	3.4	4.1	3.9	2.6	3.5	3.3	2.0	0.9	2.0	(962)
	※3世代家族旅行	15.4	17.1	15.8	12.4	15.3	6.1	0.9	2.3	2.7	4.1	1.3	2.5	1.0	1.0	2.1	(752)
夫婦・カップル旅行		19.3	17.7	13.0	12.1	9.1	5.2	2.3	3.7	3.8	3.4	3.1	3.6	1.6	0.7	1.4	(3322)
	カップルでの旅行	22.5	16.0	9.2	10.4	12.1	6.7	3.1	1.8	4.5	3.1	3.7	3.2	1.9	0.6	1.4	(740)
	夫婦での旅行(子どもなし)	21.8	17.5	10.5	10.5	9.6	5.8	2.5	3.5	3.7	3.5	2.8	4.3	1.6	0.6	1.7	(933)
	子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	13.5	9.3	14.8	19.8	10.2	3.6	1.5	3.1	8.1	3.6	5.7	2.6	1.9	1.6	0.7	(161)
	子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	16.9	19.6	16.2	13.1	7.1	4.1	1.8	4.9	3.1	3.6	2.6	3.4	1.5	0.6	1.3	(1488)
友人旅行		18.0	13.7	13.2	11.5	8.3	10.5	5.1	2.1	4.0	2.9	2.4	1.8	3.3	1.0	2.3	(1985)
	未婚男性による友人旅行	17.3	10.2	14.7	12.8	11.1	10.3	4.6	3.4	5.7	2.1	1.4	1.2	2.4	1.1	1.8	(442)
	既婚男性による友人旅行(子どもなし)	17.6	15.5	10.3	12.1	4.6	15.8	6.1	3.2	1.2	1.9	0.0	2.2	6.6	0.0	2.8	(88)
	子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	21.6	10.6	7.2	13.5	3.8	15.3	3.1	0.9	7.8	3.6	4.0	0.8	4.9	1.4	1.6	(120)
	子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	21.1	12.5	10.4	12.4	3.3	20.5	4.5	1.9	1.3	3.9	2.1	0.6	2.2	0.3	2.9	(285)
	未婚女性による友人旅行	18.4	12.4	12.4	10.2	11.3	7.4	7.9	1.7	4.0	1.1	3.1	1.1	4.6	2.2	2.1	(424)
	既婚女性による友人旅行(子どもなし)	16.8	13.9	9.8	6.0	6.6	9.0	8.3	3.8	3.0	5.4	4.5	3.3	6.8	0.9	2.0	(133)
	子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	12.1	13.9	13.9	15.0	9.0	9.8	0.0	8.9	7.4	0.0	2.2	0.0	2.5	5.3	0.0	(38)
	子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	16.3	19.2	17.3	11.7	8.1	5.7	3.0	0.5	3.5	4.3	2.3	3.6	1.7	0.0	2.9	(454)
ひとり旅		15.2	7.0	10.5	12.3	4.6	6.4	12.2	8.2	7.4	2.8	3.3	1.9	2.9	1.0	4.4	(1688)
	男性のひとり旅	16.0	8.3	11.9	12.0	4.1	7.9	9.9	6.0	8.6	2.9	2.2	1.8	2.6	1.0	4.8	(1121)
	女性のひとり旅	13.7	4.3	7.7	12.9	5.7	3.6	16.6	12.6	5.0	2.8	5.3	2.0	3.6	0.9	3.5	(568)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTB旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑤マーケットセグメントと宿泊施設

前年同様、全てのセグメントにおいて『ホテル』がトップを占めた。『ビジネスホテル』は「ひとり旅」で、『リゾートホテル』は「3世代家族旅行」で、特に高い利用率となっている。

『旅館』の利用率は「3世代家族旅行」「子育て後の夫婦

での旅行・友人旅行」などのシニアを含むセグメントで高い傾向がみられた。

なお、『実家・親戚・知人宅』は「ひとり旅」、とりわけ「女性のひとり旅」において、他セグメントに比べて高い利用率であった。

表I-2-19 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ) 別の宿泊施設(複数回答)

(単位：%)

マーケットセグメント	宿泊施設				旅館			実家・親戚・知人宅	民宿・ペンション・ロッジ	リゾートマンション・別荘・会員制の宿泊施設	公共の宿	オートキャンプ・キャンプ	その他	サンプル数
	ホテル	ビジネスホテル	リゾートホテル	シティホテル	(比較的大規模)	(比較的小規模)								
全体	61.2	23.2	21.8	19.6	27.5	17.4	10.9	7.4	4.2	2.7	1.8	1.7	1.8	(9692)
前年	59.8	24.2	20.7	19.3	29.2	18.1	11.8	7.8	3.8	2.5	1.9	1.7	1.8	(9823)
家族旅行	57.9	14.4	30.8	17.2	30.6	20.7	10.9	7.4	4.4	3.3	1.6	2.5	1.4	(2500)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行(小中高生を含まない)	56.7	14.4	32.1	14.7	31.8	21.6	11.0	9.1	5.1	2.8	1.5	2.7	1.3	(513)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行(乳幼児連れも含む)	59.1	13.5	34.9	15.6	27.5	18.6	9.4	6.8	5.6	4.1	1.3	3.4	1.2	(1026)
18歳以上のみの家族旅行	57.3	15.4	25.7	20.2	33.3	22.4	12.4	7.0	2.8	2.7	1.8	1.4	1.7	(962)
※3世代家族旅行	58.4	10.8	39.2	15.3	35.5	25.8	10.8	4.5	4.1	5.6	2.0	1.8	0.4	(752)
夫婦・カップル旅行	61.2	18.4	24.5	22.4	32.9	20.1	13.8	5.0	3.6	3.0	1.9	1.1	1.0	(3322)
カップルでの旅行	67.0	22.2	23.7	25.0	29.1	16.7	13.6	2.8	3.5	2.2	1.0	0.6	1.1	(740)
夫婦での旅行(子どもなし)	61.4	21.4	24.3	20.0	30.2	17.0	14.4	4.8	4.8	3.4	1.5	0.7	1.3	(933)
子育て中の夫婦での旅行(末子が18歳未満)	63.3	15.4	24.9	26.4	36.8	22.6	16.1	6.2	4.3	1.9	2.7	0.6	0.0	(161)
子育て後の夫婦での旅行(末子が18歳以上)	58.0	15.0	25.0	22.1	36.0	23.4	13.4	6.1	2.8	3.2	2.5	1.6	0.9	(1488)
友人旅行	58.1	23.0	18.8	18.5	28.6	18.2	10.9	4.6	6.1	2.8	2.2	2.3	2.3	(1985)
未婚男性による友人旅行	60.8	30.6	13.9	19.4	24.0	14.4	9.6	7.8	7.7	1.0	2.4	2.6	1.8	(442)
既婚男性による友人旅行(子どもなし)	54.0	30.7	10.8	17.3	29.6	18.0	13.4	5.2	4.9	4.1	1.1	6.1	4.7	(88)
子育て中の男性による友人旅行(末子が18歳未満)	67.1	35.1	17.4	15.3	21.2	11.3	9.9	0.8	2.1	0.7	2.7	5.2	2.7	(120)
子育て後の男性による友人旅行(末子が18歳以上)	53.4	19.1	21.2	15.1	35.6	25.1	10.5	1.6	5.6	5.1	3.4	0.7	2.5	(285)
未婚女性による友人旅行	63.0	29.5	13.9	21.0	20.4	11.8	8.8	6.9	7.4	2.1	1.3	3.6	2.0	(424)
既婚女性による友人旅行(子どもなし)	60.8	21.9	20.3	23.0	25.7	13.5	13.7	3.2	4.9	2.5	0.0	3.1	2.8	(133)
子育て中の女性による友人旅行(末子が18歳未満)	52.1	11.7	19.1	26.0	40.2	32.7	9.7	0.0	8.3	5.2	2.5	0.0	2.2	(38)
子育て後の女性による友人旅行(末子が18歳以上)	52.0	8.6	28.1	16.4	37.8	25.5	13.5	3.0	5.3	4.0	3.0	0.2	2.1	(454)
ひとり旅	70.9	46.8	6.8	19.9	9.9	5.0	5.1	15.8	2.8	1.2	1.4	1.3	3.0	(1688)
男性のひとり旅	74.7	51.6	6.2	20.0	9.3	4.4	5.2	10.4	3.0	1.5	2.0	1.9	3.2	(1121)
女性のひとり旅	63.2	37.3	8.1	19.6	10.9	6.0	5.1	26.6	2.6	0.8	0.3	0.2	2.5	(568)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■全体の比率より5ポイント以上大きい値

⑥マーケットセグメントと宿泊数

前年同様、「ひとり旅」の平均宿泊数が最も長く、2.08泊であった。「ひとり旅」の場合は、同行者のいる旅行に比べてスケジュール面の制約が緩いことが、平均宿泊数の長さに影響していると考えられる。

逆に、平均宿泊数が最も短い傾向にあるのは「友人旅行」

であった。「友人旅行」では、それぞれ異なる勤め先や家庭を持つ者が一緒に旅行することが、短い平均宿泊数の背景になっていると考えられる。さらに、宿泊数が短めの傾向にある「友人旅行」のなかでも、男性のほうがより宿泊数が短くなっている。

(五木田玲子)

表I-2-20 マーケットセグメント(同行者×ライフステージ)別の宿泊数

(単位：%) (単位：泊)

マーケットセグメント	宿泊数					平均宿泊数	サンプル数
	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊以上		
全体	50.0	29.2	12.7	3.7	4.3	1.86	(9692)
前年	51.2	28.1	12.5	4.0	4.1	1.85	(9823)
家族旅行	50.2	29.9	12.3	4.0	3.6	1.84	(2500)
乳幼児の子どもと一緒にの家族旅行 (小中高生を含まない)	50.9	28.0	12.1	4.7	4.3	1.87	(513)
小中高生の子どもと一緒にの家族旅行 (乳幼児連れも含む)	49.2	28.9	13.4	4.6	3.9	1.89	(1026)
18歳以上のみの家族旅行	50.8	32.1	11.1	2.9	3.0	1.77	(962)
※3世代家族旅行	46.5	30.5	14.2	4.6	4.2	1.92	(752)
夫婦・カップル旅行	48.1	29.3	15.0	3.6	4.1	1.90	(3322)
カップルでの旅行	53.0	27.5	12.9	3.2	3.5	1.78	(740)
夫婦での旅行(子どもなし)	50.0	28.6	13.6	3.9	3.8	1.86	(933)
子育て中の夫婦での旅行 (末子が18歳未満)	40.0	29.8	21.4	4.7	4.1	2.04	(161)
子育て後の夫婦での旅行 (末子が18歳以上)	45.3	30.6	16.1	3.5	4.6	1.96	(1488)
友人旅行	55.6	29.2	10.0	2.8	2.4	1.69	(1985)
未婚男性による友人旅行	52.5	32.2	10.5	2.6	2.2	1.71	(442)
既婚男性による友人旅行 (子どもなし)	57.8	25.6	12.9	0.0	3.8	1.72	(88)
子育て中の男性による友人旅行 (末子が18歳未満)	60.0	34.8	3.8	0.0	1.5	1.50	(120)
子育て後の男性による友人旅行 (末子が18歳以上)	63.7	23.3	9.1	3.2	0.7	1.54	(285)
未婚女性による友人旅行	53.5	28.4	9.4	5.0	3.7	1.79	(424)
既婚女性による友人旅行 (子どもなし)	48.8	38.9	9.6	1.9	0.8	1.68	(133)
子育て中の女性による友人旅行 (末子が18歳未満)	47.0	28.5	19.5	5.0	0.0	1.82	(38)
子育て後の女性による友人旅行 (末子が18歳以上)	56.8	27.0	10.8	2.3	3.1	1.70	(454)
ひとり旅	45.7	28.6	12.9	4.7	8.1	2.08	(1688)
男性のひとり旅	45.4	28.8	13.0	4.3	8.4	2.08	(1121)
女性のひとり旅	46.3	28.1	12.8	5.3	7.5	2.08	(568)

※3世代家族旅行は、子どもの年齢にかかわらず3世代で行った旅行であり、家族旅行の3セグメントと重複する。

資料：(公財)日本交通公社「JTBF旅行実態調査」

■ 全体の比率より15ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より10ポイント以上大きい値 ■ 全体の比率より5ポイント以上大きい値  
■ 平均宿泊数が全体平均値より0.5泊以上大きい値(平均宿泊数については、7泊以上は7泊と仮定して算出。)